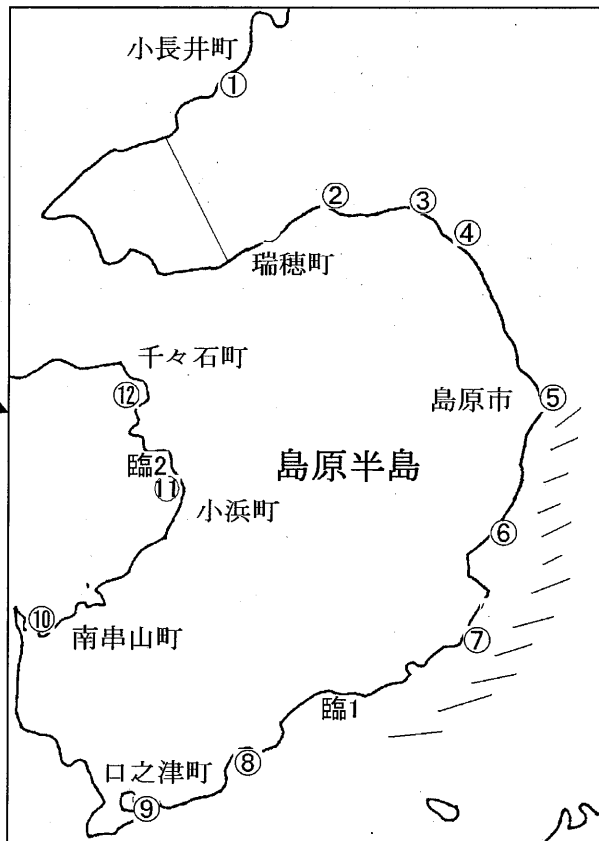
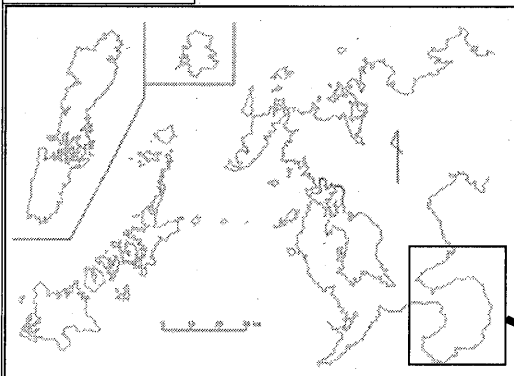


赤潮発生状況速報

1. 発見日時	平成22年7月3日	6. 漁業被害	
2. 発生海域名	九州西部 有明海	7. その他	発信元 長崎県総合水産試験場 通報先 長崎県水産部漁政課 長崎県水産部資源管理課 長崎県水産部水産振興課 長崎県各水産業普及指導センター 水産庁漁場資源課 水産庁九州漁業調整事務所 西海区水産研究所 瀬戸内海区水産研究所 山口県水産研究センター 内海研究部 // 外海研究部 福岡県水産海洋技術センター // 有明海研究所 // 豊前海研究所 佐賀県玄海水産振興センター 有明水産振興センター 熊本県水産研究センター 大分県農林水産研究センター // 水産研究部 // 水産研究部浅海・内水面グループ 宮崎県水産試験場 鹿児島県水産技術開発センター
3. 発生状況 (規模、形状等)	島原市～南島原市西有家町沖、 港内の一部で着色域あり		
4. 水色 (1～108番)	クライイ(33)、クライドリ(42)		
5. 優占種	最高細胞数 <i>Chattonella antiqua</i> 565 cells/ml <i>Chattonella marina</i> 73 cells/ml		

8. 参考図 7月17日現在



※ 調査結果の詳細は別紙のとおり

備考 調査者：長崎県南水産業普及指導センター

調査結果(H22.7.17)

(cells/ml)

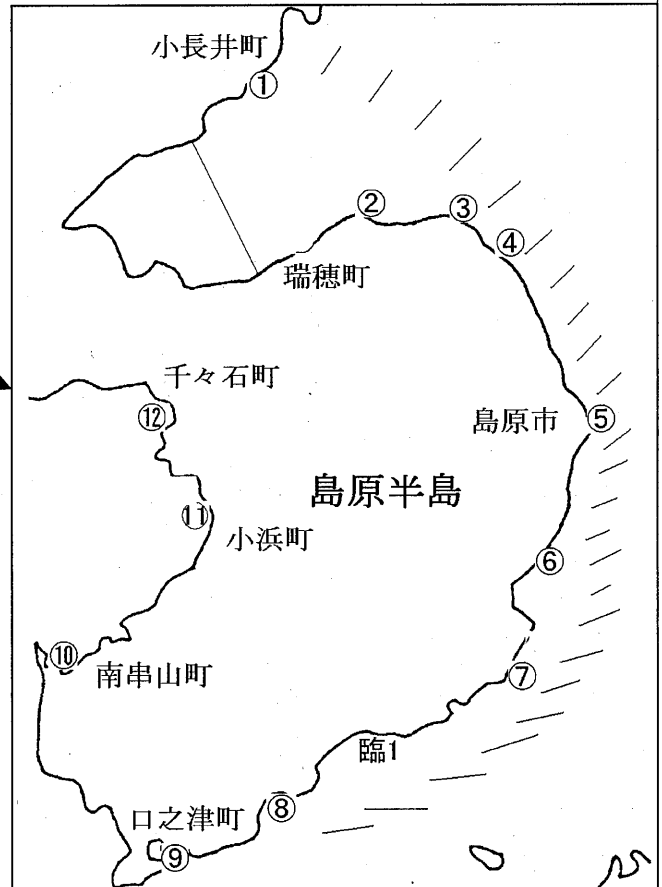
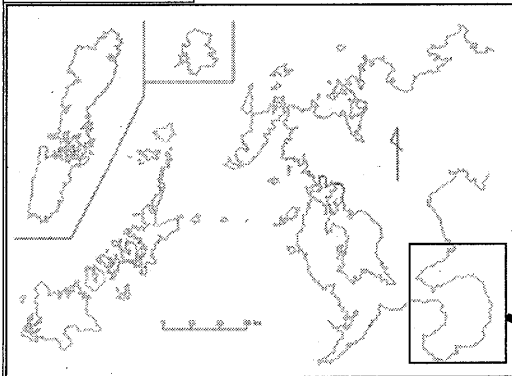
調査点	<i>C. antiqua</i>	<i>C. marina</i>	シヤトネラ属 合計
①小長井中央港	10	34	44
②西郷港	9	4	13
③多比良港	11	3	14
④湯江漁港	23	18	41
⑤島原港(霊南)	180	23	203
⑥深江漁港	307	41	348
⑦堂崎港	565	73	638
⑧南有馬漁港	26	5	31
⑨口之津港	5	1	6
⑩京泊漁港	32	4	36
⑪小浜港	27	3	30
⑫千々石漁港	2	0	2
臨1 須川港	42	4	46
臨2 富津漁港	1	0	1

※表層を採水

赤潮発生状況速報

1.発見日時	平成22年7月3日	6.漁業被害	
2.発生海域名	九州西部 有明海		
3.発生状況 (規模、形状等)	諫早市小長井町～南島原市南有馬町沖、港内の一部で着色域あり	7.その他	発信元 長崎県総合水産試験場 通報先 長崎県水産部漁政課 長崎県水産部資源管理課 長崎県水産部水産振興課 長崎県各水産業普及指導センター 水産庁漁場資源課 水産庁九州漁業調整事務所 西海区水産研究所 瀬戸内海区水産研究所 山口県水産研究センター 内海研究部 " " 外海研究部 福岡県水産海洋技術センター " " 有明海研究所 " " 豊前海研究所 佐賀県玄海水産振興センター 有明水産振興センター 熊本県水産研究センター 大分県農林水産研究センター " " 水産研究部 " " 水産研究部浅海・内水面グループ 宮崎県水産試験場 鹿児島県水産技術開発センター
4.水色 (1～108番)	クライキミノダイダイ(24)、コイキ(32)、クライキ(33)、ハイキ(36)、クライキドリ(42)		
5.優占種	最高細胞数 <i>Chattonella antiqua</i> 653 cells/ml <i>Chattonella marina</i> 56 cells/ml <i>Skeletonema</i> spp. 44,300cells/ml		

8.参考図 7月18日現在



※ 調査結果の詳細は別紙のとおり

備考 調査者：長崎県南水産業普及指導センター

調査結果(H22.7.18)

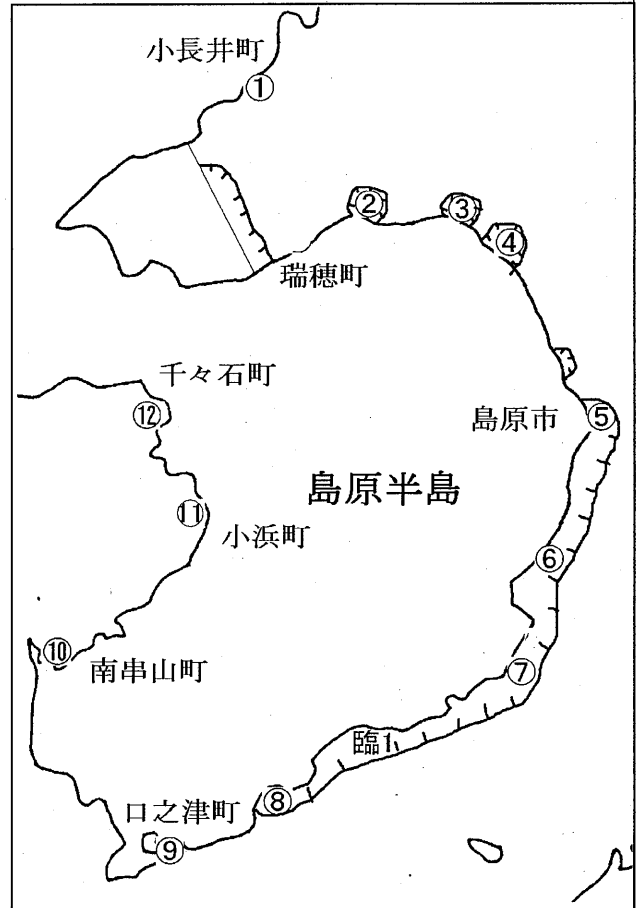
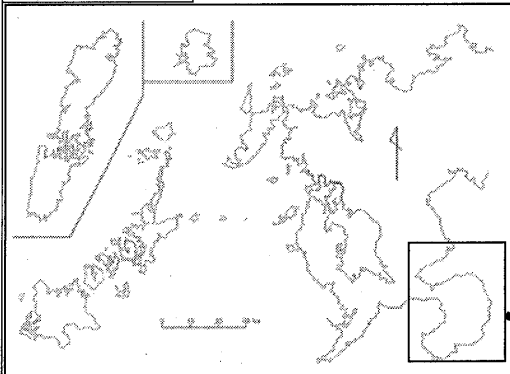
調査点	(cells/ml)			
	<i>C. antiqua</i>	<i>C. marina</i>	シヤトネラ属 合計	<i>Skeletonema</i> spp.
①小長井中央港	653	32	685	16,850
②西郷港	35	2	37	44,300
③多比良港	63	6	69	21,600
④湯江漁港	38	5	43	34,600
⑤島原港(湊新地)	239	12	251	7,950
⑥深江漁港	528	56	584	2,211
⑦堂崎港	431	38	469	3,696
⑧南有馬漁港	358	18	376	2,673
⑨口之津港	28	2	30	330
⑩京泊漁港	1	0	1	0
⑪小浜港	16	0	16	0
⑫千々石漁港	3	0	3	0
臨1 須川港	263	9	272	2,640

※表層を採水

赤潮発生状況速報

1.発見日時	平成22年7月3日	6.漁業被害	
2.発生海域名	九州西部 有明海		
3.発生状況 (規模、形状等)	諫早市～南島原市南有馬町の港湾内を中心に着色	7.その他	発信元 長崎県総合水産試験場 通報先 長崎県水産部漁政課 長崎県水産部資源管理課 長崎県水産部水産振興課 長崎県各水産業普及指導センター 水産庁漁場資源課 水産庁九州漁業調整事務所 西海区水産研究所 瀬戸内海区水産研究所 山口県水産研究センター 内海研究部 " 外海研究部 福岡県水産海洋技術センター " 有明海研究所 " 豊前海研究所 佐賀県玄海水産振興センター 有明水産振興センター 熊本県水産研究センター 大分県農林水産研究センター " 水産研究部 " 水産研究部浅海・内水面グループ 宮崎県水産試験場 鹿児島県水産技術開発センター
4.水色 (1～108番)	クワイアカノダイ(15)、クワイミノダイ(24)、クワイ(33)、クワイミドリ(42)		
5.優占種	最高細胞数 <i>Chattonella antiqua</i> 12,100 cells/ml <i>Chattonella marina</i> 957 cells/ml 珪藻類(<i>Skeletonema</i> spp.主体) 145,000 cells/ml		

8.参考図 7月19日現在



※ 調査結果の詳細は別紙のとおり

備考 調査者：長崎県南水産業普及指導センター

調査結果(H22.7.19)

(cells/ml)

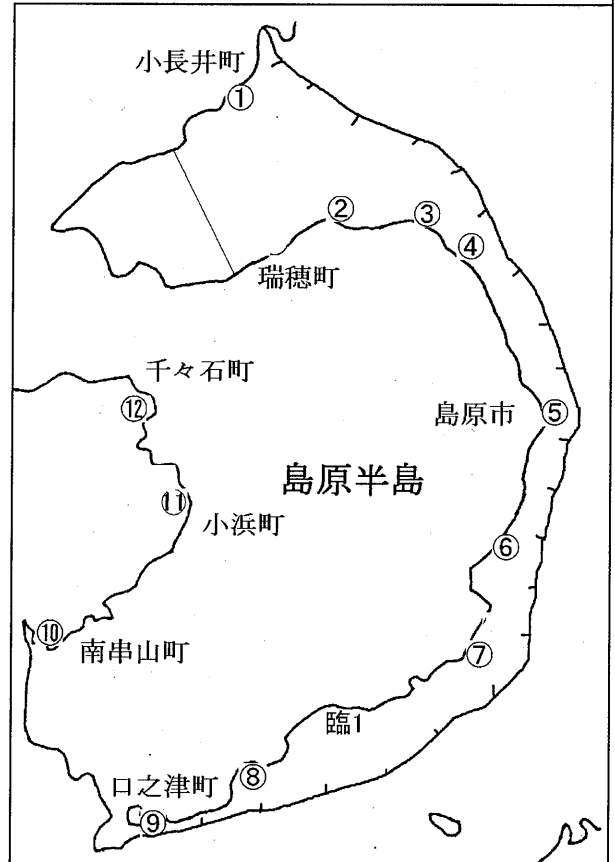
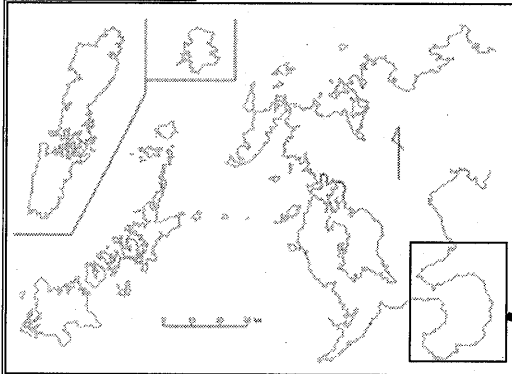
調査点	<i>C. antiqua</i>	<i>C. marina</i>	シヤトネヲ属 合計	珪藻類
①小長井中央港(0.5m)	117	2	119	145,000
①小長井中央港(2m)	27	1	28	0
②西郷港	101	12	113	80,000
③多比良港	18	1	19	50,000
④湯江漁港	32	1	33	63,000
⑤島原港(湊新地)	1,590	0	1,590	20,000
⑥深江漁港	12,100	950	13,050	8,600
⑦堂崎港	9,075	957	10,032	4,000
⑧南有馬漁港	6,402	297	6,699	3,000
⑨口之津港	490	12	502	6,000
⑩京泊漁港	1	0	1	1
⑪小浜港	5	0	5	0
⑫千々石漁港	0	0	0	0
臨1 須川港	383	12	395	3,200

※ ②～臨1は表層を採水

赤潮発生状況速報

1. 発見日時	平成22年7月3日	6. 漁業被害	
2. 発生海域名	九州西部 有明海	7. その他	発信元 長崎県総合水産試験場 通報先 長崎県水産部漁政課 長崎県水産部資源管理課 長崎県水産部水産振興課 長崎県各水産業普及指導センター 水産庁漁場資源課 水産庁九州漁業調整事務所 西海区水産研究所 瀬戸内海区水産研究所 山口県水産研究センター 内海研究部 " 外海研究部 福岡県水産海洋技術センター " 有明海研究所 " 豊前海研究所 佐賀県玄海水産振興センター 有明水産振興センター 熊本県水産研究センター 大分県農林水産研究センター " 水産研究部 " 水産研究部浅海・内水面グループ 宮崎県水産試験場 鹿児島県水産技術開発センター
3. 発生状況 (規模、形状等)	諫早市小長井町から南島原市口之津町にかけて着色		
4. 水色 (1~108番)	クワイガミノダイ(15)、コイキ(32)、ハイキ(36)、クワイミドリ(42)等		
5. 優占種	最高細胞数 <i>Chattonella antiqua</i> 1,352 cells/ml <i>Chattonella marina</i> 28 cells/ml <i>Skeletonema</i> spp. 79,300 cells/ml		

8. 参考図 7月20日現在



※ 調査結果の詳細は別紙のとおり

備考 調査者：長崎県南水産業普及指導センター

調査結果(H22.7.20)

(cells/ml)

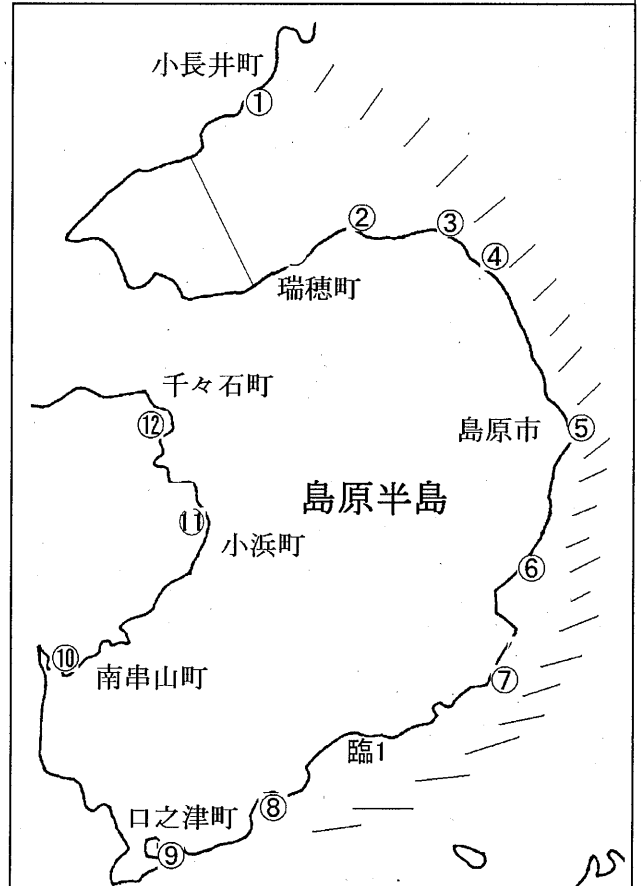
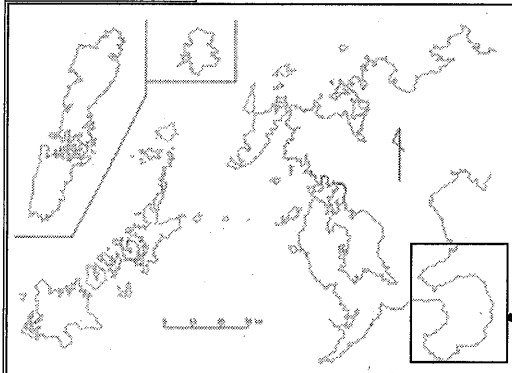
調査点	<i>C. antiqua</i>	<i>C. marina</i>	シヤトネラ属 合計	<i>Skeletonema</i> spp.
①小長井中央港	6	0	6	31,600
②西郷港	13	0	13	27,900
③多比良港	27	3	30	50,000
④湯江漁港	76	2	78	79,300
⑤島原港(湊新地)	782	28	810	27,489
⑥深江漁港	1,352	5	1,357	19,900
⑦堂崎港	124	1	125	1,480
⑧南有馬漁港	431	0	431	1,750
⑨口之津港	674	0	674	4,750
⑩京泊漁港	12	0	12	0
⑪小浜港	0	0	0	0
⑫千々石漁港	0	0	0	0
臨1 須川港	1,257	7	1,264	0

※表層を採水

赤潮発生状況速報

1. 発見日時	平成22年7月3日	6. 漁業被害	
2. 発生海域名	九州西部 有明海		
3. 発生状況 (規模、形状等)	諫早市小長井町～南島原市南有馬町沖、港内の一部で着色	7. その他	発信元 長崎県総合水産試験場 通報先 長崎県水産部漁政課 長崎県水産部資源管理課 長崎県水産部水産振興課 長崎県各水産業普及指導センター 水産庁漁場資源課 水産庁九州漁業調整事務所 西海区水産研究所 瀬戸内海区水産研究所 山口県水産研究センター 内海研究部 " 外海研究部 福岡県水産海洋技術センター " 有明海研究所 " 豊前海研究所 佐賀県玄海水産振興センター 有明水産振興センター 熊本県水産研究センター 大分県農林水産研究センター " 水産研究部 " 水産研究部浅海・内水面グループ 宮崎県水産試験場 鹿児島県水産技術開発センター
4. 水色 (1～108番)	クライキミノダイ(24)、クライキ(33)、 クライキトリ(42)		
5. 優占種	最高細胞数 <i>Chattonella antiqua</i> <div style="text-align: right;">2,880 cells/ml</div> <i>Chattonella marina</i> <div style="text-align: right;">230 cells/ml</div> <i>Skeletonema</i> spp. <div style="text-align: right;">22,200 cells/ml</div>		

8. 参考図 7月21日現在



※ 調査結果の詳細は別紙のとおり

備考 調査者：長崎県南水産業普及指導センター

調査結果(H22.7.21)

(cells/ml)

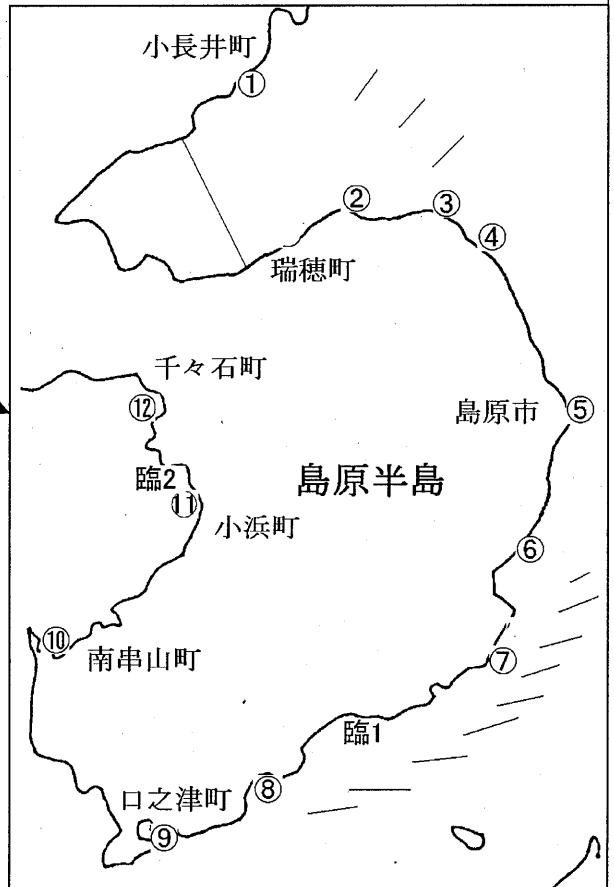
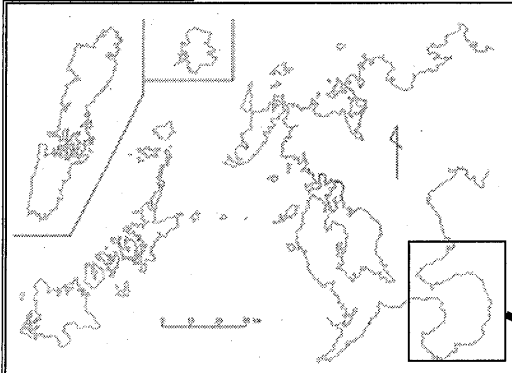
調査点	<i>C. antiqua</i>	<i>C. marina</i>	シヤトネヲ属 合計	<i>Skeletonema spp.</i>
①小長井中央港	2	1	3	5,500
②西郷港	84	16	100	16,700
③多比良港	38	5	43	22,200
④湯江漁港	4	2	6	15,900
⑤島原港(湊新地)	81	11	92	18,100
⑥深江漁港	1,260	230	1,490	660
⑦堂崎港	2,880	190	3,070	350
⑧南有馬漁港	1,390	110	1,500	550
⑨口之津港	21	11	32	1,600
⑩京泊漁港	3	1	4	0
⑪小浜港	1	0	1	0
⑫千々石漁港	0	0	0	0
臨1 須川港	1,060	70	1,130	1,100

※表層を採水

赤潮発生状況速報

1. 発見日時	平成22年7月3日	6. 漁業被害	
2. 発生海域名	九州西部 有明海	7. その他	発信元 長崎県総合水産試験場 通報先 長崎県水産部漁政課 長崎県水産部資源管理課 長崎県水産部水産振興課 長崎県各水産業普及指導センター 水産庁漁場資源課 水産庁九州漁業調整事務所 西海区水産研究所 瀬戸内海区水産研究所 山口県水産研究センター 内海研究部 " 外海研究部 福岡県水産海洋技術センター " 有明海研究所 " 豊前海研究所 佐賀県玄海水産振興センター 有明水産振興センター 熊本県水産研究センター 大分県農林水産研究センター " 水産研究部 " 水産研究部浅海・内水面グループ 宮崎県水産試験場 鹿児島県水産技術開発センター
3. 発生状況 (規模、形状等)	諫早湾湾口、南島原市深江町～南有馬町、港内の一部で着色		
4. 水色 (1～108番)	コイキトリ(41)、クライキトリ(42)		
5. 優占種	最高細胞数 <i>Chattonella antiqua</i> 1,250 cells/ml <i>Chattonella marina</i> 140 cells/ml <i>Skeletonema</i> spp. 10,800 cells/ml		

8. 参考図 7月22日現在



※ 調査結果の詳細は別紙のとおり

備考 調査者：長崎県南水産業普及指導センター

調査結果(H22.7.22)

(cells/ml)

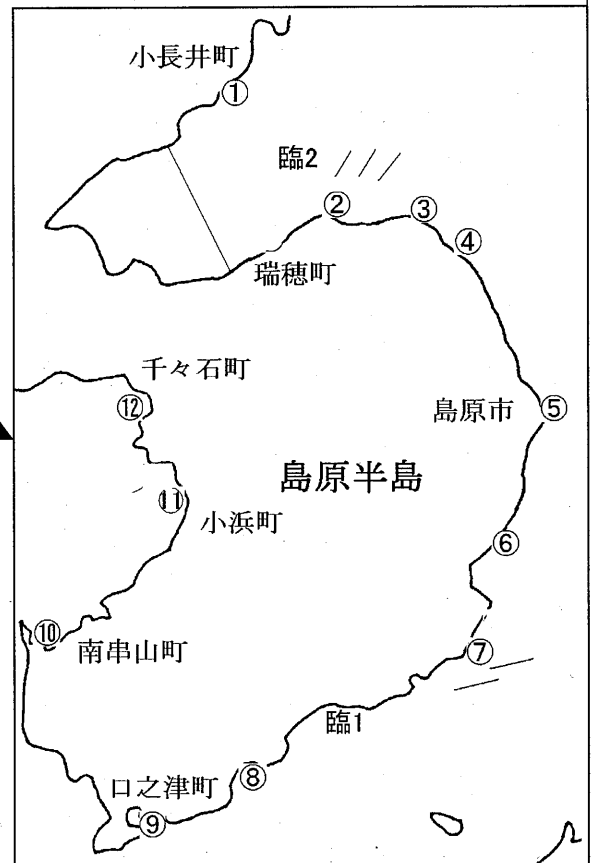
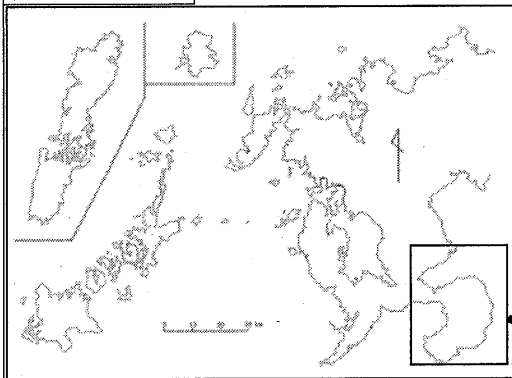
調査点	<i>C. antiqua</i>	<i>C. marina</i>	シヤトネラ属 合計	<i>Skeletonema spp.</i>
①小長井中央港	2	0	2	3,800
②西郷港	1,250	140	1,390	4,500
③多比良港	105	13	118	10,800
④湯江漁港	23	5	28	8,700
⑤島原港(湊新地)	68	5	73	6,500
⑥深江漁港	199	2	201	2,904
⑦堂崎港	86	0	86	5,000
⑧南有馬漁港	558	76	634	0
⑨口之津港	16	2	18	1,300
⑩京泊漁港	52	9	61	0
⑪小浜港	2	0	2	0
⑫千々石漁港	0	0	0	0
臨1 須川港	47	2	49	0
臨2 富津漁港	0	0	0	0

※表層を採水

赤潮発生状況速報

1.発見日時	平成22年7月3日	6.漁業被害	
2.発生海域名	九州西部 有明海	7.その他	発信元 長崎県総合水産試験場 通報先 長崎県水産部漁政課 長崎県水産部資源管理課 長崎県水産部水産振興課 長崎県各水産業普及指導センター 水産庁漁場資源課 水産庁九州漁業調整事務所 西海区水産研究所 瀬戸内海区水産研究所 山口県水産研究センター 内海研究部 " 外海研究部 福岡県水産海洋技術センター " 有明海研究所 " 豊前海研究所 佐賀県玄海水産振興センター 有明水産振興センター 熊本県水産研究センター 大分県農林水産研究センター " 水産研究部 " 水産研究部浅海・内水面グループ 宮崎県水産試験場 鹿児島県水産技術開発センター
3.発生状況 (規模、形状等)	諫早湾湾口、南島原市布津町～有家町沖、港内の一部で着色		
4.水色 (1～108番)	コイキミドリ(41)、クライキミドリ(42)		
5.優占種	最高細胞数 <i>Chattonella antiqua</i> 1,920 cells/ml <i>Chattonella marina</i> 320 cells/ml <i>Skeletonema</i> spp. 4,100 cells/ml		

8.参考図 7月23日現在



※ 調査結果の詳細は別紙のとおり

備考 調査者：長崎県南水産業普及指導センター

調査結果(H22.7.23)

(cells/ml)

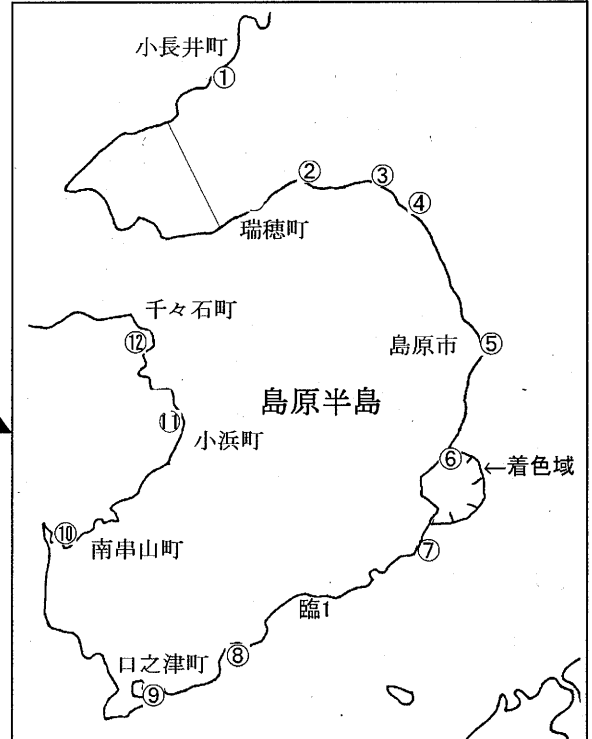
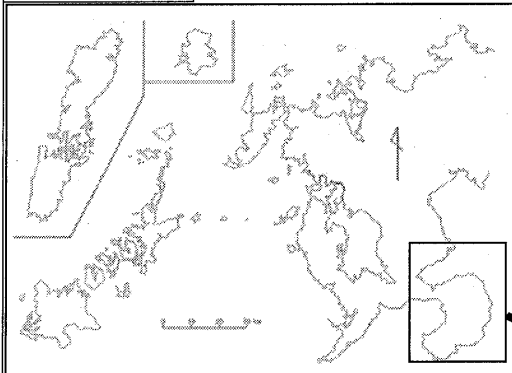
調査点	<i>C. antiqua</i>	<i>C. marina</i>	シヤトネラ属 合計	<i>Skeletonema</i> spp.
①小長井中央港	1	0	1	0
②西郷港	4	0	4	4,100
③多比良港	25	5	30	2,900
④湯江漁港	1	0	1	2,600
⑤島原港(湊新地)	4	2	6	3,200
⑥深江漁港	84	21	105	0
⑦堂崎港	1,920	320	2,240	0
⑧南有馬漁港	229	36	265	3,100
⑨口之津港	42	5	47	0
⑩京泊漁港	29	0	29	15
⑪小浜港	2	1	3	0
⑫千々石漁港	0	0	0	0
臨1 須川港	61	11	72	1,500
臨2 西郷港沖	0	0	0	1,200

※表層を採水

赤潮発生状況速報

1.発見日時	平成22年7月3日	6.漁業被害	7.その他
2.発生海域名	九州西部 有明海		
3.発生状況 (規模、形状等)	南島原市深江町から布津町の沿岸から沖合いにかけて着色	発信元 長崎県総合水産試験場 通報先 長崎県水産部漁政課 長崎県水産部資源管理課 長崎県水産部水産振興課 長崎県各水産業普及指導センター 水産庁漁場資源課 水産庁九州漁業調整事務所 西海区水産研究所 瀬戸内海区水産研究所 山口県水産研究センター 内海研究部 " 外海研究部 福岡県水産海洋技術センター " 有明海研究所 " 豊前海研究所 佐賀県玄海水産振興センター 有明水産振興センター 熊本県水産研究センター 大分県農林水産研究センター " 水産研究部 " 水産研究部浅海・内水面グループ 宮崎県水産試験場 鹿児島県水産技術開発センター	
4.水色 (1~108番)	クライキ(33)		
5.優占種	最高細胞数 <i>Chattonella antiqua</i> 1,420 cells/ml <i>Chattonella marina</i> 109 cells/ml <i>Skeletonema spp.</i> 690 cells/ml		

8.参考図 7月24日現在



※ 調査結果の詳細は別紙のとおり

備考 調査者：長崎県南水産業普及指導センター

調査結果(H22.7.24)

(cells/ml)

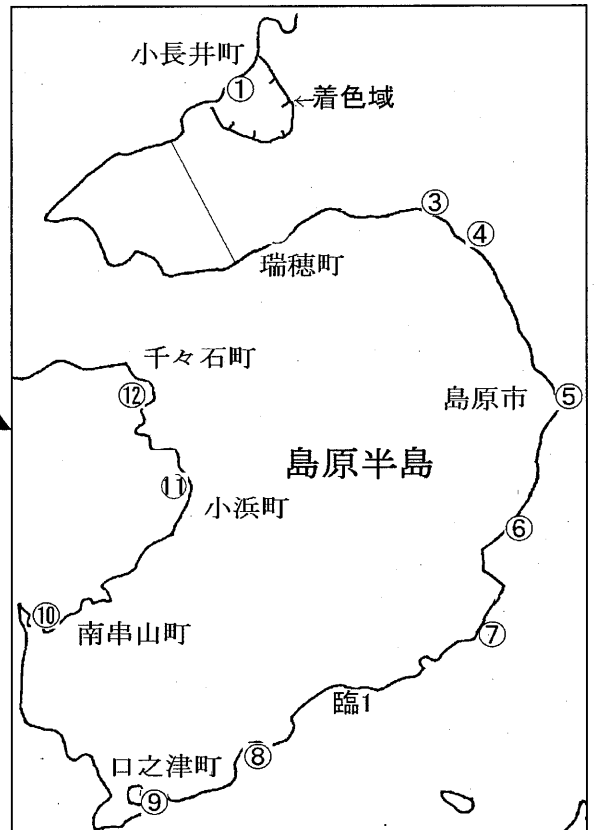
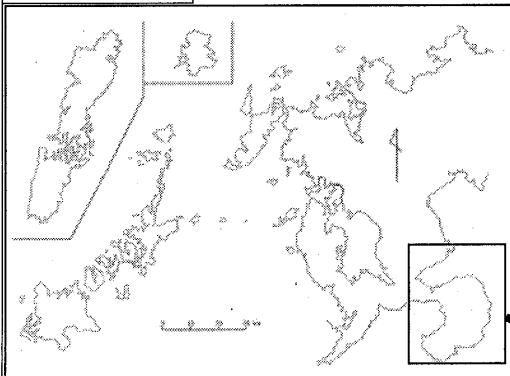
調査点	<i>C. antiqua</i>	<i>C. marina</i>	シヤトネラ属 合計	<i>Skeletonema spp.</i>
①小長井中央港	34	1	35	250
②西郷港	2	0	2	50
③多比良港	2	0	2	57
④湯江漁港	1	0	1	380
⑤島原港(湊新地)	4	1	5	690
⑥深江漁港	1,420	109	1,529	500
⑦堂崎港	112	24	136	500
⑧南有馬漁港	109	19	128	0
⑨口之津港	48	3	51	0
⑩京泊漁港	52	12	64	0
⑪小浜港	8	1	9	0
⑫千々石漁港	0	0	0	0
臨1 須川港	48	3	51	0
臨2 富津漁港	0	0	0	0

※ 表層を採水

赤潮発生状況速報

1.発見日時	平成22年7月3日	6.漁業被害	
2.発生海域名	九州西部 有明海	7.その他	発信元 長崎県総合水産試験場 通報先 長崎県水産部漁政課 長崎県水産部資源管理課 長崎県水産部水産振興課 長崎県各水産業普及指導センター 水産庁漁場資源課 水産庁九州漁業調整事務所 西海区水産研究所 瀬戸内海区水産研究所 山口県水産研究センター 内海研究部 " 外海研究部 福岡県水産海洋技術センター " 有明海研究所 " 豊前海研究所 佐賀県玄海水産振興センター 有明水産振興センター 熊本県水産研究センター 大分県農林水産研究センター " 水産研究部 " 水産研究部浅海・内水面グループ 宮崎県水産試験場 鹿児島県水産技術開発センター
3.発生状況 (規模、形状等)	諫早市小長井町の沿岸から沖合いにかけて着色		
4.水色 (1~108番)	クライキ(33)		
5.優占種	最高細胞数 <i>Chattonella antiqua</i> 871 cells/ml <i>Chattonella marina</i> 195 cells/ml <i>Skeletonema</i> spp. 1,400 cells/ml		

8.参考図 7月25日現在



※ 調査結果の詳細は別紙のとおり

備考 調査者：長崎県南水産業普及指導センター

調査結果(H22.7.25)

(cells/ml)

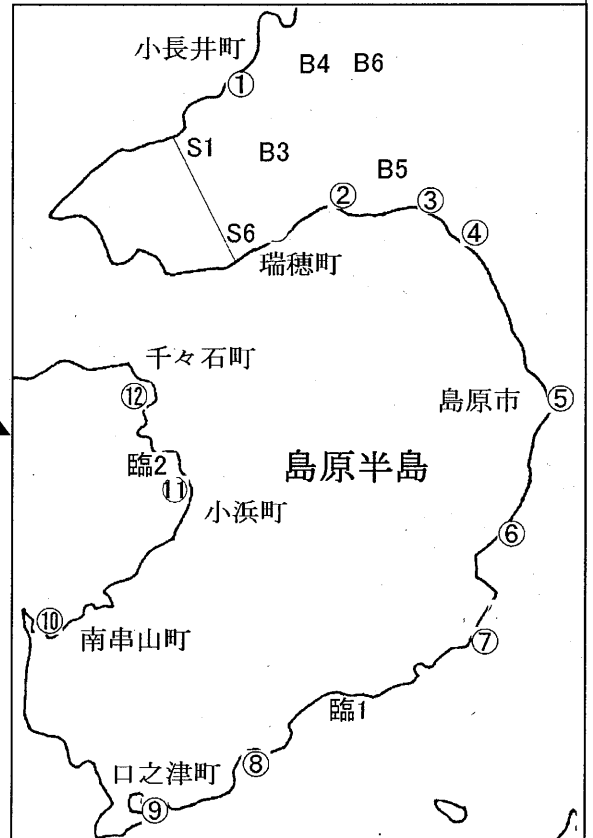
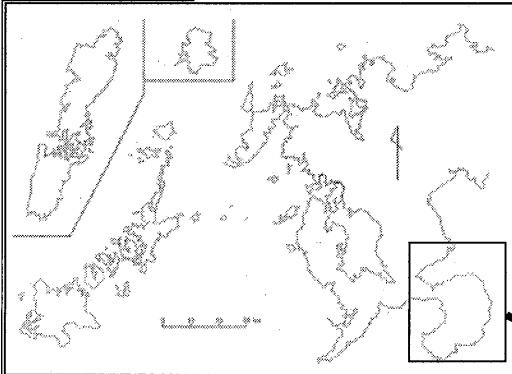
調査点	<i>C. antiqua</i>	<i>C. marina</i>	シヤトネラ属 合計	<i>Skeletonema spp.</i>
①小長井中央港	871	195	1,066	1,400
③多比良港	10	1	11	1,100
④湯江漁港	2	1	3	0
⑤島原港(湊新地)	1	1	2	0
⑥深江漁港	144	35	179	0
⑦堂崎港	182	38	220	0
⑧南有馬漁港	128	21	149	0
⑨口之津港	58	11	69	0
⑩京泊漁港	51	1	52	0
⑪小浜港	7	0	7	0
⑫千々石漁港	2	0	2	0
臨1 須川港	147	22	169	0

※表層を採水

赤潮発生状況速報

1. 発見日時	平成22年7月3日	6. 漁業被害	
2. 発生海域名	九州西部 有明海	7. その他	発信元 長崎県総合水産試験場 通報先 長崎県水産部漁政課 長崎県水産部資源管理課 長崎県水産部水産振興課 長崎県各水産業普及指導センター 水産庁漁場資源課 水産庁九州漁業調整事務所 西海区水産研究所 瀬戸内海区水産研究所 山口県水産研究センター 内海研究部 " 外海研究部 福岡県水産海洋技術センター " 有明海研究所 " 豊前海研究所 佐賀県玄海水産振興センター 有明水産振興センター 熊本県水産研究センター 大分県農林水産研究センター " 水産研究部 " 水産研究部浅海・内水面グループ 宮崎県水産試験場 鹿児島県水産技術開発センター
3. 発生状況 (規模、形状等)	港周辺を中心に着色		
4. 水色 (1~108番)	クライイ(33)、クライイトリ(42)		
5. 優占種	最高細胞数 <i>Chattonella antiqua</i> 529 cells/ml <i>Chattonella marina</i> 3 cells/ml <i>Skeletonema</i> spp. 16,800 cells/ml		

8. 参考図 7月26日現在



※ 調査結果の詳細は別紙のとおり

備考 調査者：長崎県南水産業普及指導センター、北部九州土地改良調査管理事務所

調査結果(H22.7.26)

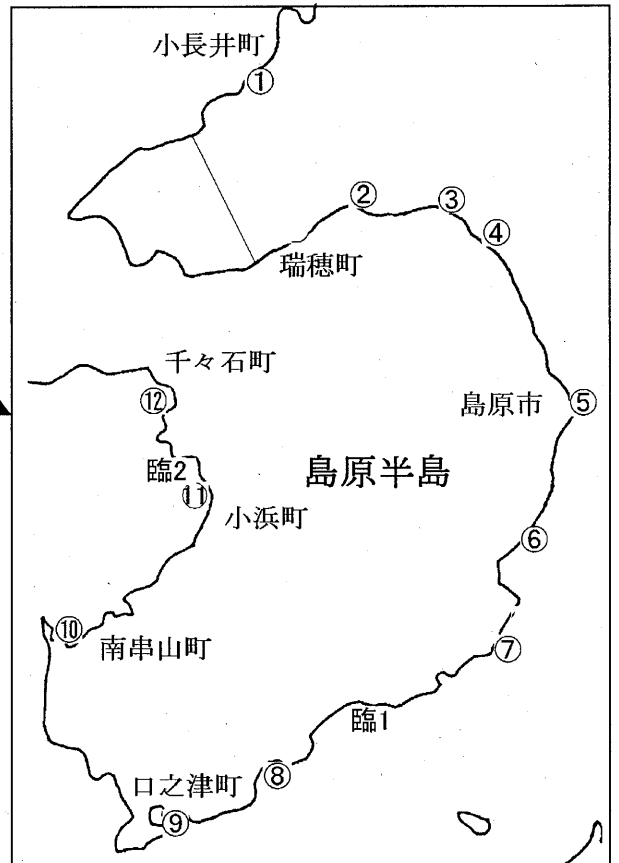
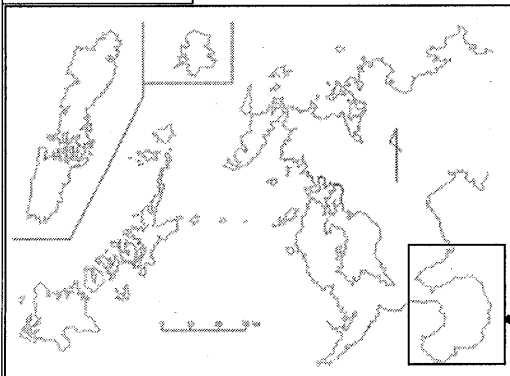
調査点	(cells/ml)			
	<i>C. antiqua</i>	<i>C. marina</i>	シヤトネラ属 合計	<i>Skeletonema</i> spp.
①小長井中央港	92	3	95	16,800
②西郷港	5	0	5	7,175
③多比良港	0	0	0	12,700
④湯江漁港	1	0	1	284
⑤島原港(湊新地)	27	0	27	1,800
⑥深江漁港	23	0	23	100
⑦堂崎港	183	1	184	310
⑧南有馬漁港	375	0	375	240
⑨口之津港	37	0	37	16
⑩京泊漁港	150	0	150	0
⑪小浜港	3	0	3	0
⑫千々石漁港	0	0	0	0
諫早湾 S1櫓	1	0	1	
諫早湾 S6櫓	116	0	116	
諫早湾 B3櫓	28	0	28	
諫早湾 B4櫓	55	1	56	
諫早湾 B5櫓	2	0	2	
諫早湾 B6櫓	30	0	30	
臨1 須川港	529	0	529	0
臨2 富津漁港	3	0	3	9

※ 表層を採水、諫早湾内の櫓については珪藻は計数せず。

赤潮発生状況速報

1.発見日時	平成22年7月3日	6.漁業被害	
2.発生海域名	九州西部 有明海	7.その他	発信元 長崎県総合水産試験場 通報先 長崎県水産部漁政課 長崎県水産部資源管理課 長崎県水産部水産振興課 長崎県各水産業普及指導センター 水産庁漁場資源課 水産庁九州漁業調整事務所 西海区水産研究所 瀬戸内海区水産研究所 山口県水産研究センター 内海研究部 " 外海研究部 福岡県水産海洋技術センター " 有明海研究所 " 豊前海研究所 佐賀県玄海水産振興センター 有明水産振興センター 熊本県水産研究センター 大分県農林水産研究センター " 水産研究部 " 水産研究部浅海・内水面グループ 宮崎県水産試験場 鹿児島県水産技術開発センター
3.発生状況 (規模、形状等)	港内を中心に着色		
4.水色 (1~108番)	クライキ(33)、クライキミドリ(42)		
5.優占種	最高細胞数 <i>Chattonella antiqua</i> 484 cells/ml <i>Chattonella marina</i> 3 cells/ml <i>Skeletonema</i> spp. 7,250 cells/ml		

8.参考図 7月27日現在



※ 調査結果の詳細は別紙のとおり

備考 調査者：長崎県南水産業普及指導センター

調査結果(H22.7.27)

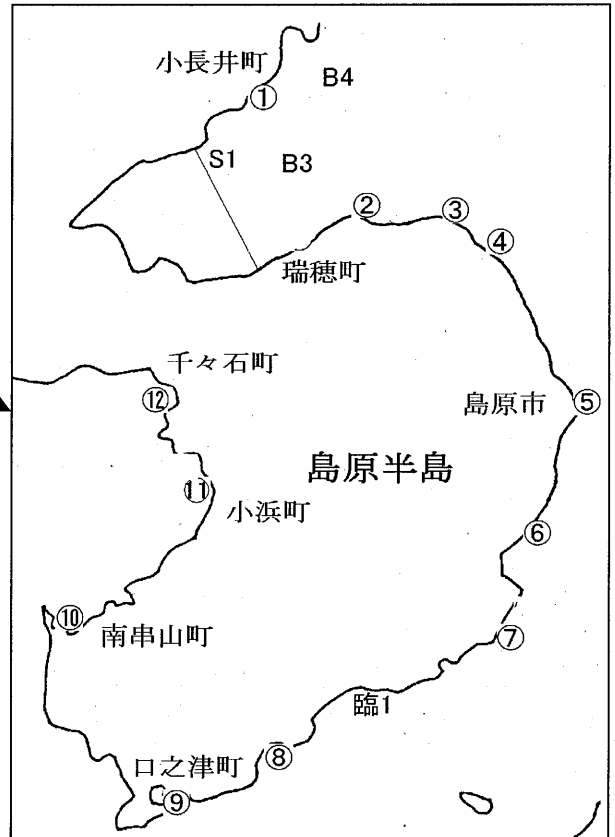
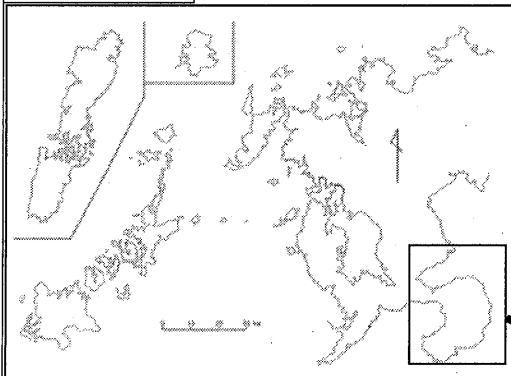
調査点	(cells/ml)			
	<i>C. antiqua</i>	<i>C. marina</i>	シヤトネヲ属 合計	<i>Skeletonema spp.</i>
①小長井中央港	68	0	68	7,250
②西郷港	14	0	14	900
③多比良港	64	0	64	5,350
④湯江漁港	35	2	37	0
⑤島原港(湊新地)	55	3	58	0
⑥深江漁港	57	0	57	140
⑦堂崎港	27	0	27	520
⑧南有馬漁港	138	0	138	0
⑨口之津港	484	0	484	0
⑩京泊漁港	42	0	42	0
⑪小浜港	37	0	37	0
⑫千々石漁港	2	0	2	0
臨1 須川港	39	0	39	0
臨2 富津漁港	17	0	17	0

※表層を採水

赤潮発生状況速報

1.発見日時	平成22年7月3日	6.漁業被害	
2.発生海域名	九州西部 有明海	7.その他	発信元 長崎県総合水産試験場 通報先 長崎県水産部漁政課 長崎県水産部資源管理課 長崎県水産部水産振興課 長崎県各水産業普及指導センター 水産庁漁場資源課 水産庁九州漁業調整事務所 西海区水産研究所 瀬戸内海区水産研究所 山口県水産研究センター 内海研究部 " 外海研究部 福岡県水産海洋技術センター " 有明海研究所 " 豊前海研究所 佐賀県玄海水産振興センター 有明水産振興センター 熊本県水産研究センター 大分県農林水産研究センター " 水産研究部 " 水産研究部浅海・内水面グループ 宮崎県水産試験場 鹿児島県水産技術開発センター
3.発生状況 (規模、形状等)	着色域なし		
4.水色 (1~108番)			
5.優占種	最高細胞数 <i>Chattonella antiqua</i> 107 cells/ml <i>Chattonella marina</i> 1 cell/ml <i>Chaetoceros</i> spp. 2,000 cells/ml		

8.参考図 7月28日現在



※ 調査結果の詳細は別紙のとおり

備考 調査者：長崎県南水産業普及指導センター、北部九州土地改良調査管理事務所

調査結果(H22.7.28)

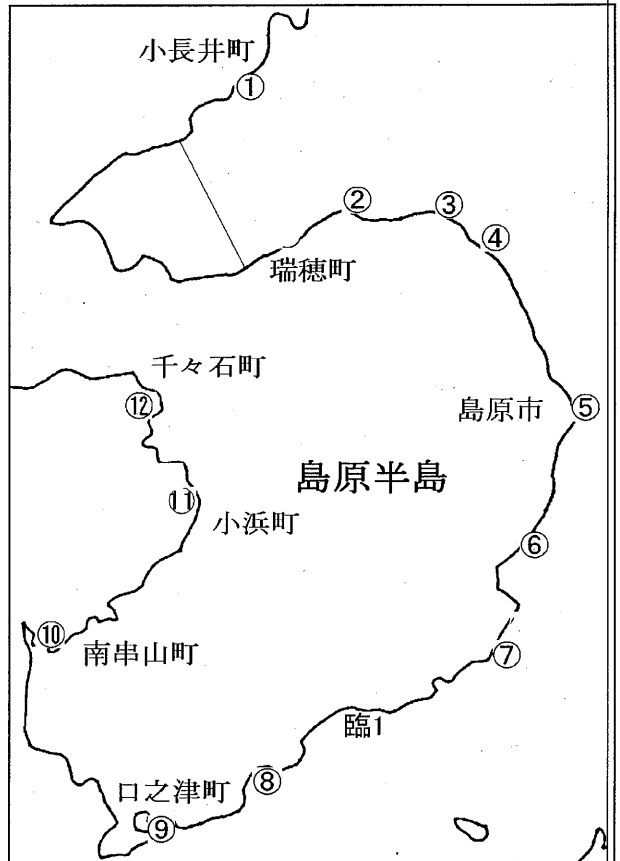
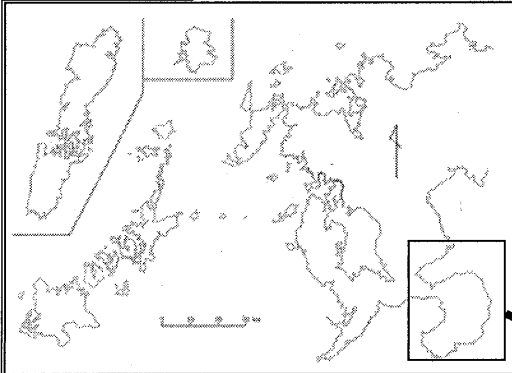
調査点	(cells/ml)			
	<i>C. antiqua</i>	<i>C. marina</i>	シャトネラ属 合計	<i>Chaetoceros</i> spp.
①小長井中央港	19	0	19	2,000
②西郷港	2	0	2	1,450
③多比良港	2	0	2	650
④湯江漁港	0	0	0	0
⑤島原港(湊新地)	1	0	1	0
⑥深江漁港	33	0	33	0
⑦堂崎港	2	0	2	0
⑧南有馬漁港	9	0	9	0
⑨口之津港	107	0	107	0
⑩京泊漁港	27	0	27	0
⑪小浜港	20	0	20	0
⑫千々石漁港	7	0	7	0
諫早湾 S1櫓	49	0	49	0
諫早湾 B3櫓	44	0	44	0
諫早湾 B4櫓	49	1	50	0
臨1 須川港	25	0	25	0

※表層を採水

赤潮発生状況速報

1.発見日時	平成22年7月3日	6.漁業被害	7.その他
2.発生海域名	九州西部 有明海		
3.発生状況 (規模、形状等)	着色域なし	発信元 長崎県総合水産試験場 通報先 長崎県水産部漁政課 長崎県水産部資源管理課 長崎県水産部水産振興課 長崎県各水産業普及指導センター 水産庁漁場資源課 水産庁九州漁業調整事務所 西海区水産研究所 瀬戸内海区水産研究所 山口県水産研究センター 内海研究部 " 外海研究部 福岡県水産海洋技術センター " 有明海研究所 " 豊前海研究所 佐賀県玄海水産振興センター 有明水産振興センター 熊本県水産研究センター 大分県農林水産研究センター " 水産研究部 " 水産研究部浅海・内水面グループ 宮崎県水産試験場 鹿児島県水産技術開発センター	
4.水色 (1~108番)			
5.優占種	最高細胞数 <i>Chattonella antiqua</i> 281 cells/ml <i>Chattonella marina</i> 49 cell/ml		

8.参考図 7月29日現在



※ 調査結果の詳細は別紙のとおり

備考 調査者：長崎県南水産業普及指導センター

調査結果(H22.7.29)

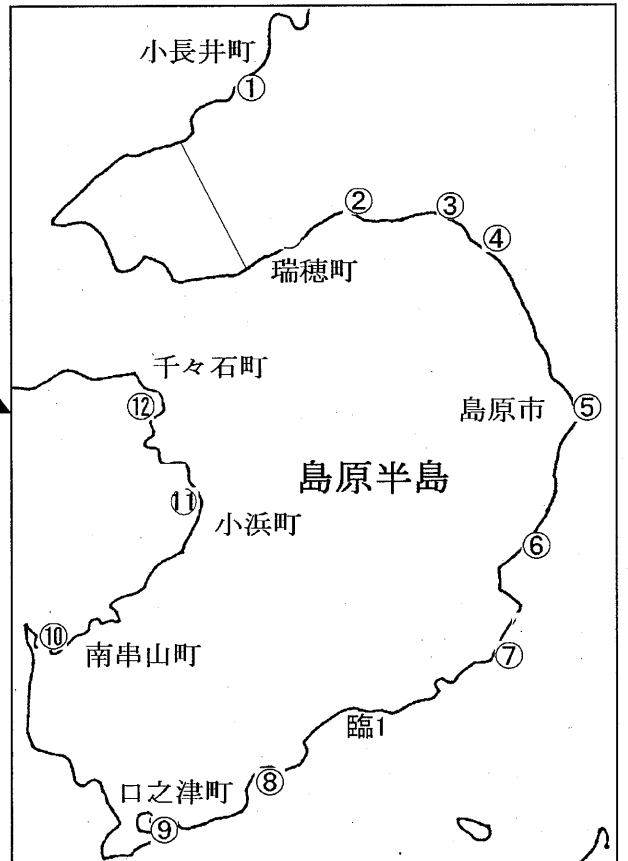
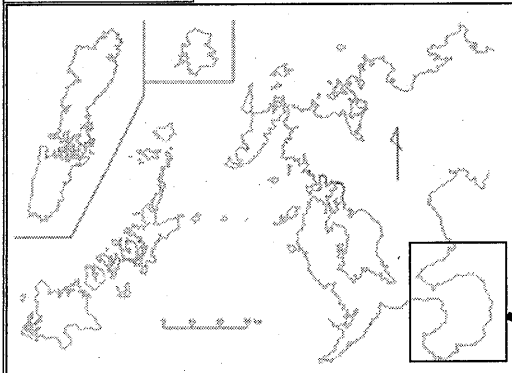
調査点	(cells/ml)		
	<i>C. antiqua</i>	<i>C. marina</i>	シヤトネラ属 合計
①小長井中央港	0	0	0
②西郷港	22	0	22
③多比良港	89	0	89
④湯江漁港	42	0	42
⑤島原港(霊南)	5	0	5
⑥深江漁港	103	7	110
⑦堂崎港	74	5	79
⑧南有馬漁港	14	1	15
⑨口之津港	281	49	330
⑩京泊漁港	67	6	73
⑪小浜港	177	32	209
⑫千々石漁港	209	41	250
臨1 須川港	19	2	21

※表層を採水

赤潮発生状況速報

1. 発見日時	平成22年7月3日	6. 漁業被害	
2. 発生海域名	九州西部 有明海	7. その他	発信元 長崎県総合水産試験場 通報先 長崎県水産部漁政課 長崎県水産部資源管理課 長崎県水産部水産振興課 長崎県各水産業普及指導センター 水産庁漁場資源課 水産庁九州漁業調整事務所 西海区水産研究所 瀬戸内海区水産研究所 山口県水産研究センター 内海研究部 " 外海研究部 福岡県水産海洋技術センター " 有明海研究所 " 豊前海研究所 佐賀県玄海水産振興センター 有明水産振興センター 熊本県水産研究センター 大分県農林水産研究センター " 水産研究部 " 水産研究部浅海・内水面グループ 宮崎県水産試験場 鹿児島県水産技術開発センター
3. 発生状況 (規模、形状等)	着色域なし		
4. 水色 (1~108番)			
5. 優占種	最高細胞数 <i>Chattonella antiqua</i> 89 cells/ml <i>Chattonella marina</i> 5 cells/ml		

8. 参考図 7月30日現在



※ 調査結果の詳細は別紙のとおり

備考 調査者：長崎県南水産業普及指導センター

調査結果(H22.7.30)

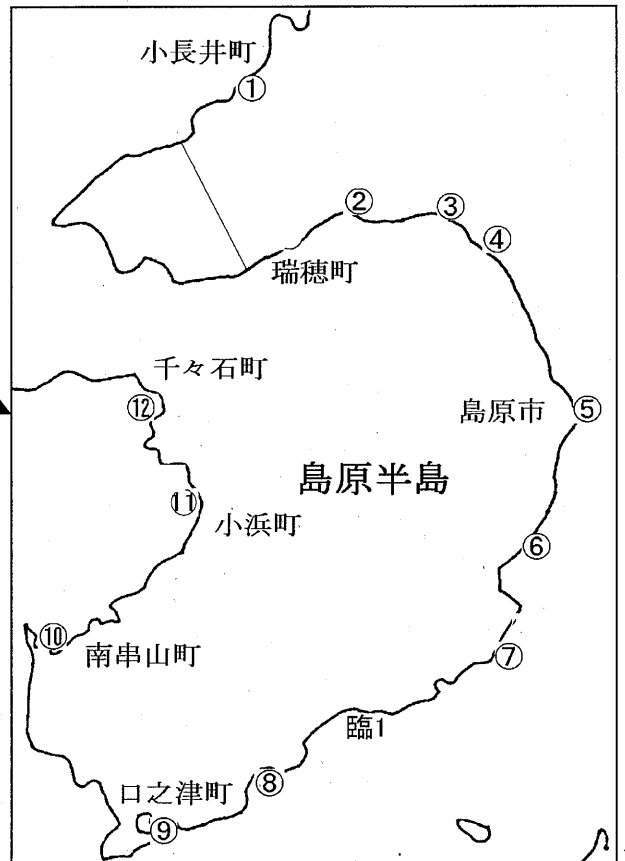
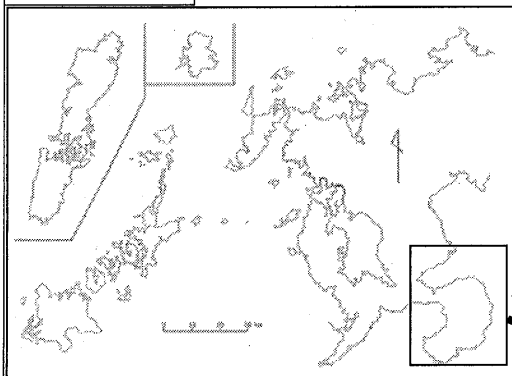
調査点	(cells/ml)		
	<i>C. antiqua</i>	<i>C. marina</i>	シャトネラ属 合計
①小長井中央港	1	0	1
②西郷港	15	4	19
③多比良港	19	4	23
④湯江漁港	20	5	25
⑤島原港(霊南)	32	4	36
⑥深江漁港	49	0	49
⑦堂崎港	68	0	68
⑧南有馬漁港	8	0	8
⑨口之津港	5	0	5
⑩京泊漁港	16	0	16
⑪小浜港	89	0	89
⑫千々石漁港	18	0	18
臨1 須川港	3	0	3

※表層を採水

赤潮発生状況速報

1.発見日時	平成22年7月3日	6.漁業被害	
2.発生海域名	九州西部 有明海	7.その他	発信元 長崎県総合水産試験場 通報先 長崎県水産部漁政課 長崎県水産部資源管理課 長崎県水産部水産振興課 長崎県各水産業普及指導センター 水産庁漁場資源課 水産庁九州漁業調整事務所 西海区水産研究所 瀬戸内海区水産研究所 山口県水産研究センター 内海研究部 " 外海研究部 福岡県水産海洋技術センター " 有明海研究所 " 豊前海研究所 佐賀県玄海水産振興センター 有明水産振興センター 熊本県水産研究センター 大分県農林水産研究センター " 水産研究部 " 水産研究部浅海・内水面グループ 宮崎県水産試験場 鹿児島県水産技術開発センター
3.発生状況 (規模、形状等)	着色域なし		
4.水色 (1~108番)			
5.優占種	最高細胞数 <i>Chattonella antiqua</i> 44 cells/ml <i>Chattonella marina</i> 6 cells/ml		

8.参考図 7月31日現在



※ 調査結果の詳細は別紙のとおり

備考 調査者：長崎県南水産業普及指導センター

調査結果(H22.7.31)

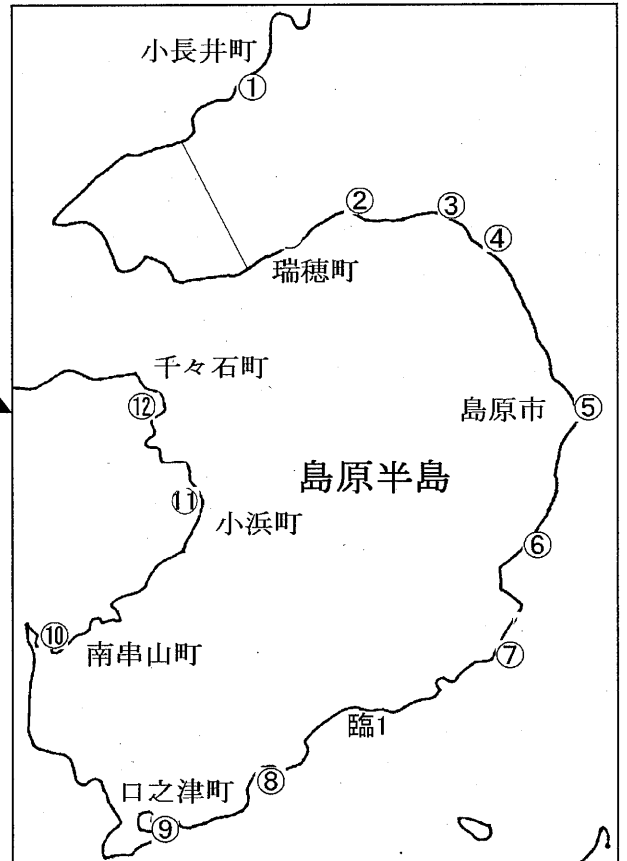
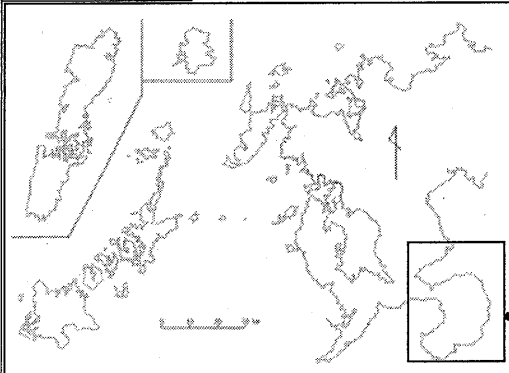
調査点	(cells/ml)			
	<i>C. antiqua</i>	<i>C. marina</i>	シヤトネラ属 合計	<i>Skeletonema</i> spp.
①小長井中央港	0	0	0	98
②西郷港	0	0	0	322
③多比良港	4	1	5	48
④湯江漁港	21	0	21	8
⑤島原港(湊新地)	1	0	1	8
⑥深江漁港	44	6	50	1,350
⑦堂崎港	11	0	11	160
⑧南有馬漁港	8	1	9	66
⑨口之津港	14	0	14	12
⑩京泊漁港	10	0	10	7
⑪小浜港	22	3	25	16
⑫千々石漁港	17	2	19	0
臨1 須川港	24	0	24	0

※表層を採水

赤潮発生状況速報

1.発見日時	平成22年7月3日	6.漁業被害	
2.発生海域名	九州西部 有明海	7.その他	発信元 長崎県総合水産試験場 通報先 長崎県水産部漁政課 長崎県水産部資源管理課 長崎県水産部水産振興課 長崎県各水産業普及指導センター 水産庁漁場資源課 水産庁九州漁業調整事務所 西海区水産研究所 瀬戸内海区水産研究所 山口県水産研究センター 内海研究部 " 外海研究部 福岡県水産海洋技術センター " 有明海研究所 " 豊前海研究所 佐賀県玄海水産振興センター 有明水産振興センター 熊本県水産研究センター 大分県農林水産研究センター " 水産研究部 " 水産研究部浅海・内水面グループ 宮崎県水産試験場 鹿児島県水産技術開発センター
3.発生状況 (規模、形状等)	着色域なし		
4.水色 (1~108番)			
5.優占種	最高細胞数 <i>Chattonella antiqua</i> 282 cells/ml <i>Chattonella marina</i> 3 cells/ml		

8.参考図 8月1日現在



※ 調査結果の詳細は別紙のとおり

備考 調査者：長崎県南水産業普及指導センター

調査結果(H22.8.1)

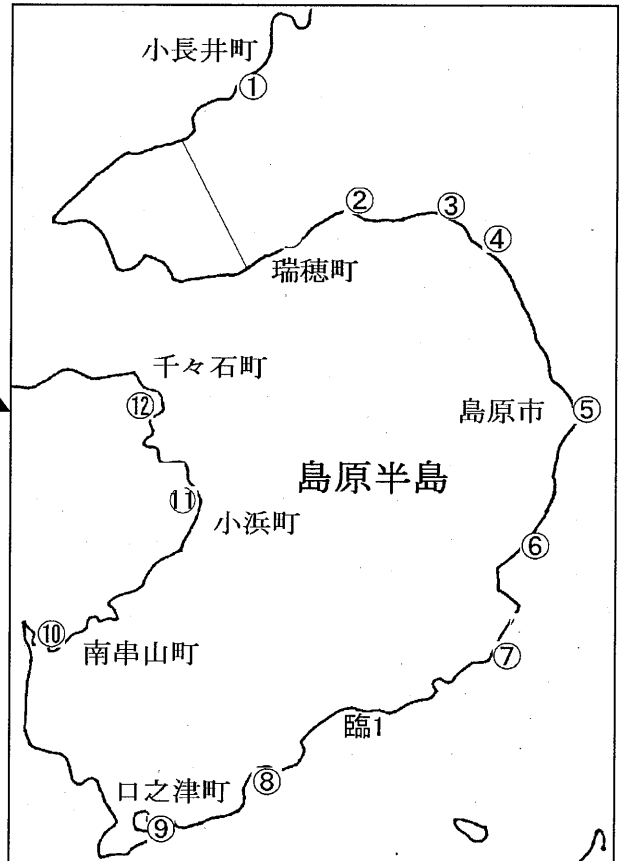
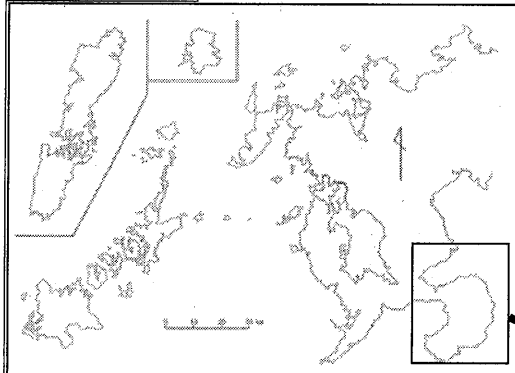
調査点	(cells/ml)			
	<i>C. antiqua</i>	<i>C. marina</i>	シヤトネラ属 合計	<i>Skeletonema</i> spp.
①小長井中央港	0	0	0	0
②西郷港	0	0	0	775
③多比良港	4	1	5	350
④湯江漁港	9	0	9	0
⑤島原港(湊新地)	9	2	11	0
⑥深江漁港	282	3	285	0
⑦堂崎港	32	0	32	0
⑧南有馬漁港	14	2	16	0
⑨口之津港	13	3	16	0
⑩京泊漁港	12	2	14	0
⑪小浜港	6	2	8	0
⑫千々石漁港	8	1	9	0
臨1 須川港	14	0	14	0

※表層を採水

赤潮発生状況速報

1. 発見日時	平成22年7月3日	6. 漁業被害	
2. 発生海域名	九州西部 有明海		
3. 発生状況 (規模、形状等)	着色域なし	7. その他	発信元 長崎県総合水産試験場 通報先 長崎県水産部漁政課 長崎県水産部資源管理課 長崎県水産部水産振興課 長崎県各水産業普及指導センター 水産庁漁場資源課 水産庁九州漁業調整事務所 西海区水産研究所 瀬戸内海区水産研究所 山口県水産研究センター 内海研究部 " 外海研究部 福岡県水産海洋技術センター " 有明海研究所 " 豊前海研究所 佐賀県玄海水産振興センター 有明水産振興センター 熊本県水産研究センター 大分県農林水産研究センター " 水産研究部 " 水産研究部浅海・内水面グループ 宮崎県水産試験場 鹿児島県水産技術開発センター
4. 水色 (1~108番)			
5. 優占種	最高細胞数 <i>Chattonella antiqua</i> 16 cells/ml <i>Chattonella marina</i> 2 cells/ml		

8. 参考図 8月2日現在



※ 調査結果の詳細は別紙のとおり

備考 調査者：長崎県南水産業普及指導センター

調査結果(H22.8.2)

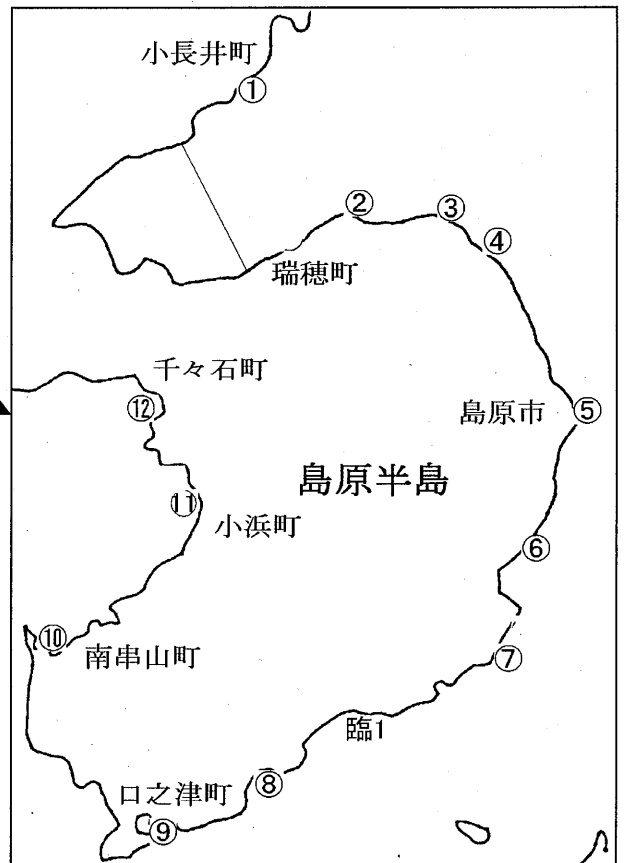
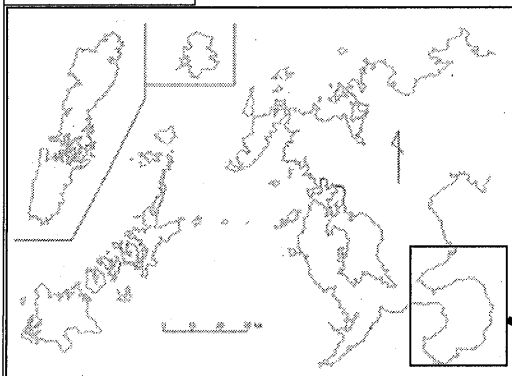
調査点	(cells/ml)			
	<i>C. antiqua</i>	<i>C. marina</i>	シヤトネラ属 合計	<i>Skeletonema spp.</i>
①小長井中央港	0	0	0	306
②西郷港	0	0	0	308
③多比良港	2	0	2	0
④湯江漁港	2	0	2	73
⑤島原港(湊新地)	2	0	2	0
⑥深江漁港	2	0	2	0
⑦堂崎港	6	0	6	0
⑧南有馬漁港	1	0	1	0
⑨口之津港	4	0	4	0
⑩京泊漁港	0	0	0	0
⑪小浜港	0	0	0	0
⑫千々石漁港	2	0	2	0
臨1 須川港	16	2	18	0

※ 表層を採水

赤潮発生状況速報

1.発見日時	平成22年7月3日	6.漁業被害	
2.発生海域名	九州西部 有明海		
3.発生状況 (規模、形状等)	着色域なし	7.その他	発信元 長崎県総合水産試験場 通報先 長崎県水産部漁政課 長崎県水産部資源管理課 長崎県水産部水産振興課 長崎県各水産業普及指導センター 水産庁漁場資源課 水産庁九州漁業調整事務所 西海区水産研究所 瀬戸内海区水産研究所 山口県水産研究センター 内海研究部 " 外海研究部 福岡県水産海洋技術センター " 有明海研究所 " 豊前海研究所 佐賀県玄海水産振興センター 有明水産振興センター 熊本県水産研究センター 大分県農林水産研究センター " 水産研究部 " 水産研究部浅海・内水面グループ 宮崎県水産試験場 鹿児島県水産技術開発センター
4.水色 (1~108番)			
5.優占種	最高細胞数 <i>Chattonella antiqua</i> 47 cells/ml <i>Chattonella marina</i> 1 cell/ml		

8.参考図 8月3日現在



※ 調査結果の詳細は別紙のとおり

備考 調査者：長崎県南水産業普及指導センター

調査結果(H22.8.3)

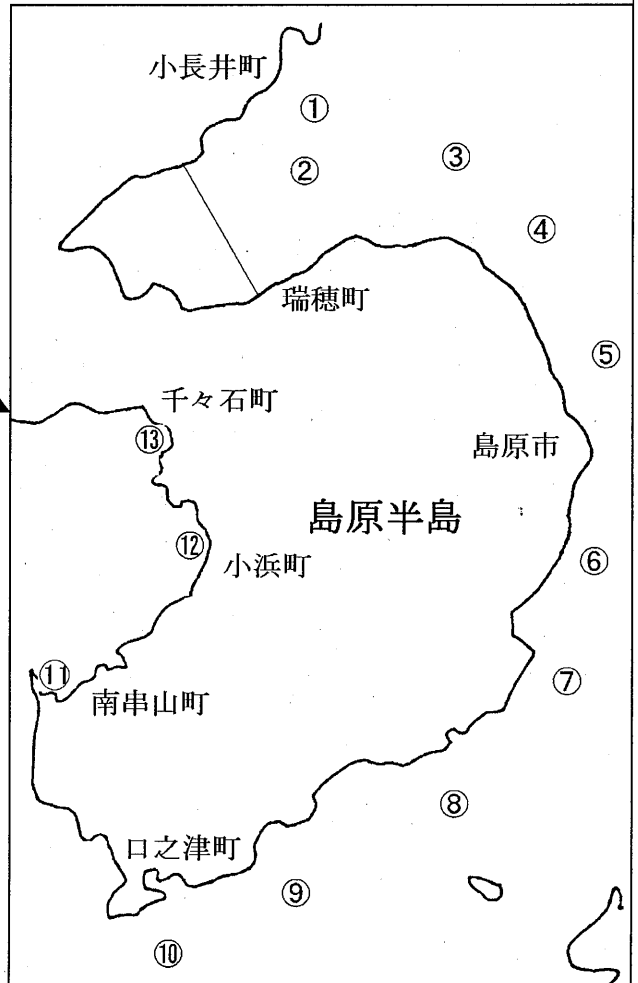
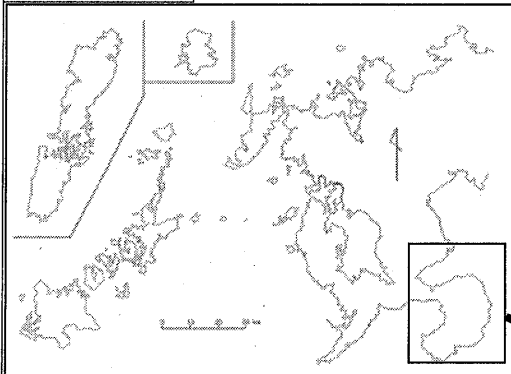
調査点	(cells/ml)			
	<i>C. antiqua</i>	<i>C. marina</i>	シヤトネヲ属 合計	<i>Skeletonema</i> spp.
①小長井中央港	47	1	48	660
②西郷港	3	0	3	390
③多比良港	0	0	0	180
④湯江漁港	1	0	1	90
⑤島原港(湊新地)	8	1	9	0
⑥深江漁港	2	0	2	0
⑦堂崎港	2	0	2	0
⑧南有馬漁港	0	0	0	0
⑨口之津港	0	0	0	0
⑩京泊漁港	0	0	0	0
⑪小浜港	1	0	1	0
⑫千々石漁港	0	0	0	0
臨1 須川港	0	0	0	0

※表層を採水

赤潮発生状況速報

1.発見日時	平成22年7月3日	6.漁業被害	
2.発生海域名	九州西部 有明海	7.その他	発信元 長崎県総合水産試験場 通報先 長崎県水産部漁政課 長崎県水産部資源管理課 長崎県水産部水産振興課 長崎県各水産業普及指導センター 水産庁漁場資源課 水産庁九州漁業調整事務所 西海区水産研究所 瀬戸内海区水産研究所 山口県水産研究センター 内海研究部 " 外海研究部 福岡県水産海洋技術センター " 有明海研究所 " 豊前海研究所 佐賀県玄海水産振興センター 有明水産振興センター 熊本県水産研究センター 大分県農林水産研究センター " 水産研究部 " 水産研究部浅海・内水面グループ 宮崎県水産試験場 鹿児島県水産技術開発センター
3.発生状況 (規模、形状等)	着色域なし		
4.水色 (1~108番)			
5.優占種	最高細胞数 <i>Chattonella antiqua</i> 23 cells/ml <i>Chattonella marina</i> 1 cell/ml		

8.参考図 8月4日現在



※ 調査結果の詳細は別紙のとおり

備考 調査者：長崎県南水産業普及指導センター

調査結果(H22.8.4)

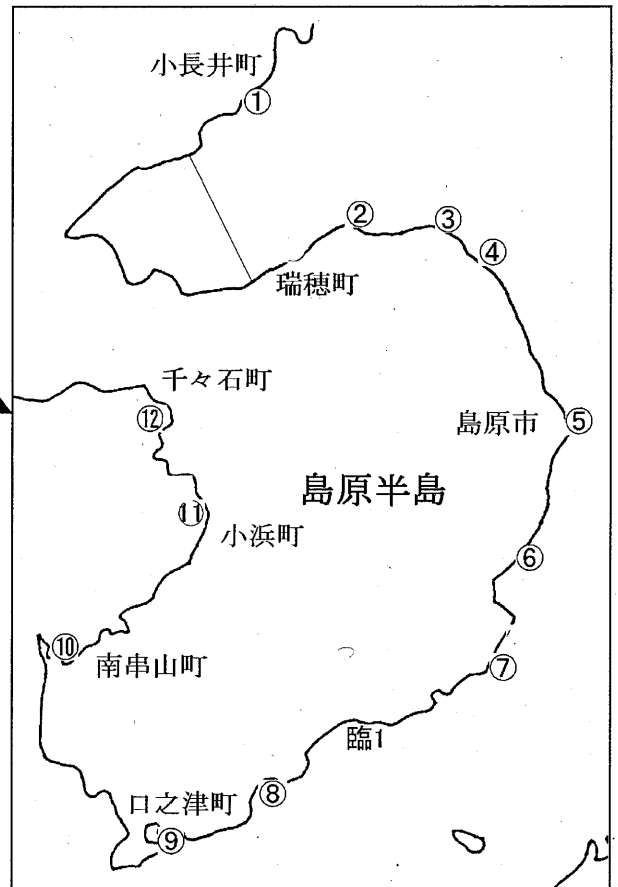
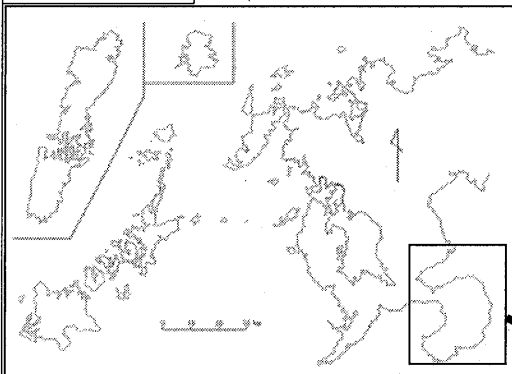
調査点	(cells/ml)			
	<i>C. antiqua</i>	<i>C. marina</i>	シャトネラ属 合計	<i>Skeletonema</i> spp.
①	23	0	23	280
②	0	0	0	480
③	0	0	0	480
④	2	0	2	74
⑤	0	0	0	250
⑥	0	0	0	1,200
⑦	5	1	6	630
⑧	21	0	21	0
⑨	11	0	11	0
⑩	3	0	3	0
⑪京泊漁港	0	0	0	0
⑫小浜港	0	0	0	0
⑬千々石漁港	0	0	0	0

※表層を採水

赤潮発生状況速報

1. 発見日時	平成22年7月3日	6. 漁業被害	
2. 発生海域名	九州西部 有明海	7. その他	発信元 長崎県総合水産試験場 通報先 長崎県水産部漁政課 長崎県水産部資源管理課 長崎県水産部水産振興課 長崎県各水産業普及指導センター 水産庁漁場資源課 水産庁九州漁業調整事務所 西海区水産研究所 瀬戸内海区水産研究所 山口県水産研究センター 内海研究部 // 外海研究部 福岡県水産海洋技術センター // 有明海研究所 // 豊前海研究所 佐賀県玄海水産振興センター 有明水産振興センター 熊本県水産研究センター 大分県農林水産研究センター // 水産研究部 // 水産研究部浅海・内水面グループ 宮崎県水産試験場 鹿児島県水産技術開発センター
3. 発生状況 (規模、形状等)	着色域なし		
4. 水色 (1~108番)			
5. 優占種	最高細胞数 <i>Chattonella antiqua</i> 109 cells/ml <i>Chattonella marina</i> 24 cells/ml		

8. 参考図 8月5日現在



※ 調査結果の詳細は別紙のとおり

備考 調査者：長崎県南水産業普及指導センター

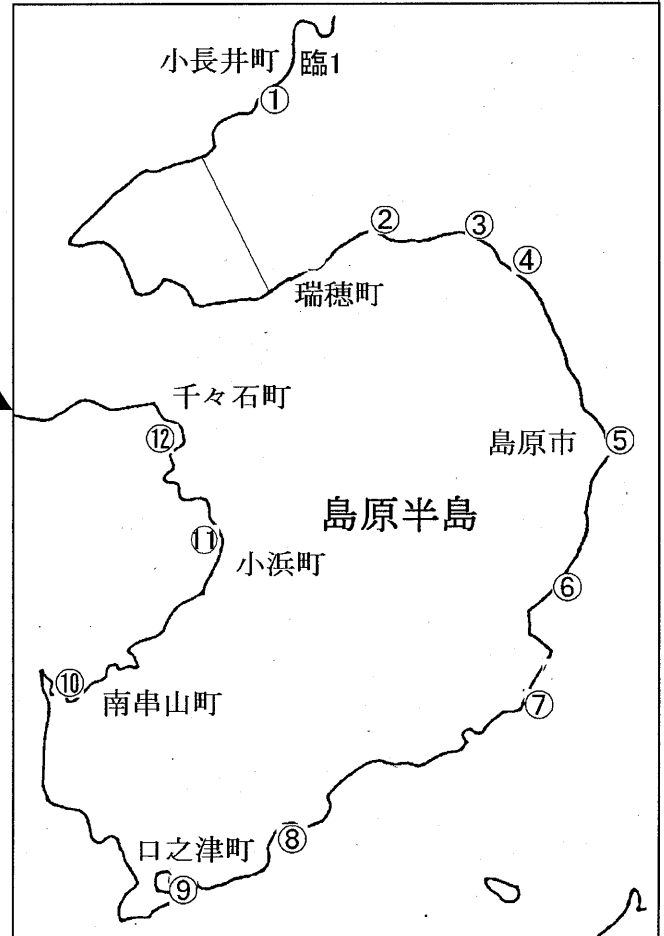
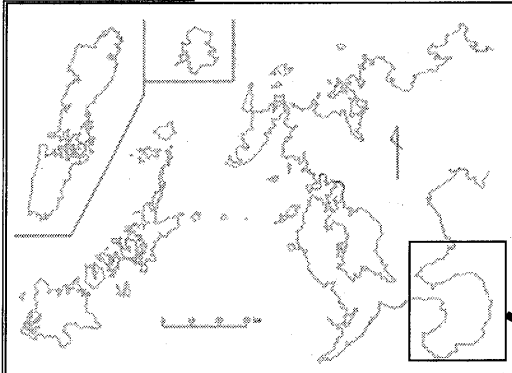
調査結果(H22.8.5)

調査点	(cells/ml)			
	<i>C. antiqua</i>	<i>C. marina</i>	シヤトネラ属 合計	<i>Skeletonema</i> spp.
①小長井中央港	109	24	133	0
②西郷港	2	0	2	0
③多比良港	0	0	0	0
④湯江漁港	1	0	1	0
⑤島原港(霊南)	0	0	0	0
⑥深江漁港	0	0	0	780
⑦堂崎港	0	0	0	10
⑧南有馬漁港	1	0	1	5
⑨口之津港	0	0	0	0
⑩京泊漁港	0	0	0	0
⑪小浜港	0	0	0	0
⑫千々石漁港	0	0	0	0
臨1 須川港	11	0	11	0

※表層を採水

赤潮発生状況速報

1.発見日時	平成22年7月3日	6.漁業被害	
2.発生海域名	九州西部 有明海	7.その他	発信元 長崎県総合水産試験場 通報先 長崎県水産部漁政課 長崎県水産部資源管理課 長崎県水産部水産振興課 長崎県各水産業普及指導センター 水産庁漁場資源課 水産庁九州漁業調整事務所 西海区水産研究所 瀬戸内海区水産研究所 山口県水産研究センター 内海研究部 " 外海研究部 福岡県水産海洋技術センター " 有明海研究所 " 豊前海研究所 佐賀県玄海水産振興センター 有明水産振興センター 熊本県水産研究センター 大分県農林水産研究センター " 水産研究部 " 水産研究部浅海・内水面グループ 宮崎県水産試験場 鹿児島県水産技術開発センター
3.発生状況 (規模、形状等)	小長井中央港、築切港を中心に着色		
4.水色 (1~108番)	クライミノダイダイ(24)、クライ(33)、アサイミドリ(38)、コイミドリ(41)等		
5.優占種	最高細胞数 <i>Chattonella antiqua</i> 6,750 cells/ml <i>Chattonella marina</i> 550 cells/ml <i>Prorocentrum</i> spp. 1,450 cells/ml		
8.参考図	8月6日現在		



※ 調査結果の詳細は別紙のとおり

備考 調査者：長崎県南水産業普及指導センター

調査結果(H22.8.6)

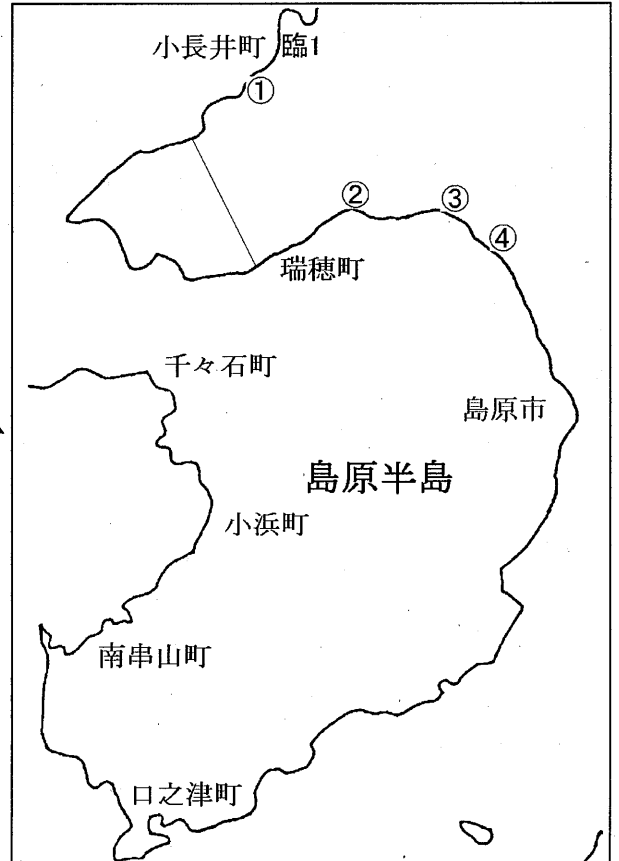
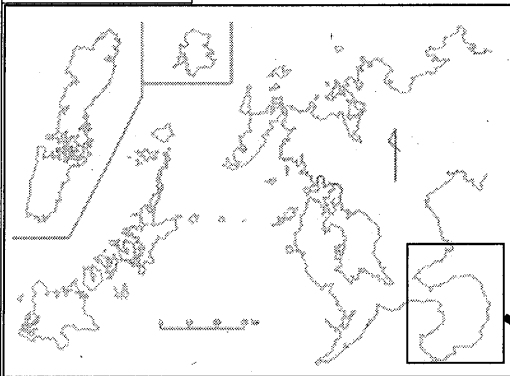
調査点	(cells/ml)			
	<i>C. antiqua</i>	<i>C. marina</i>	シヤトネラ属 合計	<i>Prorocentrum</i> spp.
①小長井中央港	1,710	150	1,860	0
②西郷港	0	0	0	0
③多比良港	0	0	0	0
④湯江漁港	1	0	1	0
⑤島原港(霊南)	0	0	0	0
⑥深江漁港	2	0	2	1,450
⑦堂崎港	3	0	3	30
⑧南有馬漁港	0	0	0	0
⑨口之津港	0	0	0	0
⑩京泊漁港	0	0	0	0
⑪小浜港	0	0	0	0
⑫千々石漁港	0	0	0	1
臨1 築切港	6,750	550	7,300	0

※表層を採水

赤潮発生状況速報

1.発見日時	平成22年7月3日	6.漁業被害	
2.発生海域名	九州西部 有明海		
3.発生状況 (規模、形状等)	築切港周辺で着色	7.その他	発信元 長崎県総合水産試験場 通報先 長崎県水産部漁政課 長崎県水産部資源管理課 長崎県水産部水産振興課 長崎県各水産業普及指導センター 水産庁漁場資源課 水産庁九州漁業調整事務所 西海区水産研究所 瀬戸内海区水産研究所 山口県水産研究センター 内海研究部 " 外海研究部 福岡県水産海洋技術センター " 有明海研究所 " 豊前海研究所 佐賀県玄海水産振興センター 有明水産振興センター 熊本県水産研究センター 大分県農林水産研究センター " 水産研究部 " 水産研究部浅海・内水面グループ 宮崎県水産試験場 鹿児島県水産技術開発センター
4.水色 (1~108番)	クライキ(33)、クライミドリ(42) クライミドリ(51)、ニフイミドリ(52)		
5.優占種	最高細胞数 <i>Chattonella antiqua</i> 890 cells/ml <i>Chattonella marina</i> 10 cells/ml <i>Ceratium furca</i> 1,060 cells/ml		

8.参考図 8月7日現在



※ 調査結果の詳細は別紙のとおり

備考 調査者：長崎県南水産業普及指導センター

調査結果(H22.8.7)

(cells/ml)

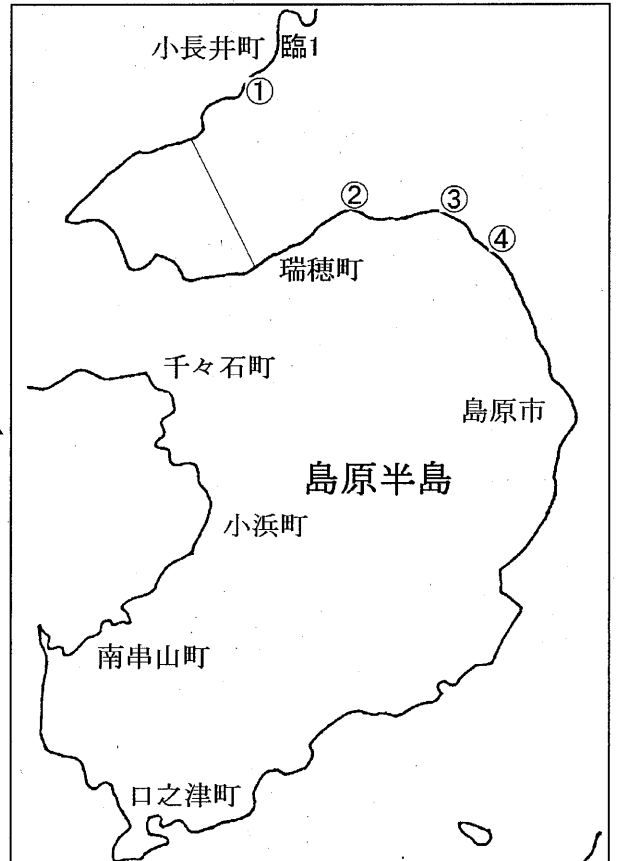
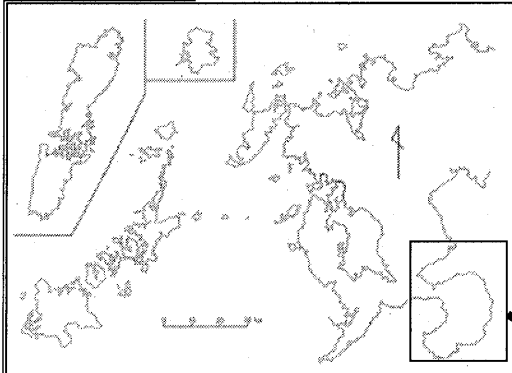
調査点	<i>C. antiqua</i>	<i>C. marina</i>	シヤットネラ属 合計	<i>Ceratium furca</i>
①小長井中央港	264	8	272	57
②西郷港	0	0	0	0
③多比良港	1	0	1	0
④湯江漁港	0	0	0	0
臨1 築切港(内)	890	10	900	1,060
臨1 築切港(外)	103	3	106	128

※表層を採水

赤潮発生状況速報

1.発見日時	平成22年7月3日	6.漁業被害	
2.発生海域名	九州西部 有明海	7.その他	発信元 長崎県総合水産試験場 通報先 長崎県水産部漁政課 長崎県水産部資源管理課 長崎県水産部水産振興課 長崎県各水産業普及指導センター 水産庁漁場資源課 水産庁九州漁業調整事務所 西海区水産研究所 瀬戸内海区水産研究所 山口県水産研究センター 内海研究部 " 外海研究部 福岡県水産海洋技術センター " 有明海研究所 " 豊前海研究所 佐賀県玄海水産振興センター 有明水産振興センター 熊本県水産研究センター 大分県農林水産研究センター " 水産研究部 " 水産研究部浅海・内水面グループ 宮崎県水産試験場 鹿児島県水産技術開発センター
3.発生状況 (規模、形状等)	着色域なし		
4.水色 (1~108番)			
5.優占種	最高細胞数 <i>Chattonella antiqua</i> 17 cells/ml <i>Ceratium furca</i> 142 cells/ml		

8.参考図 8月8日現在



※ 調査結果の詳細は別紙のとおり

備考 調査者：長崎県南水産業普及指導センター

調査結果(H22.8.8)

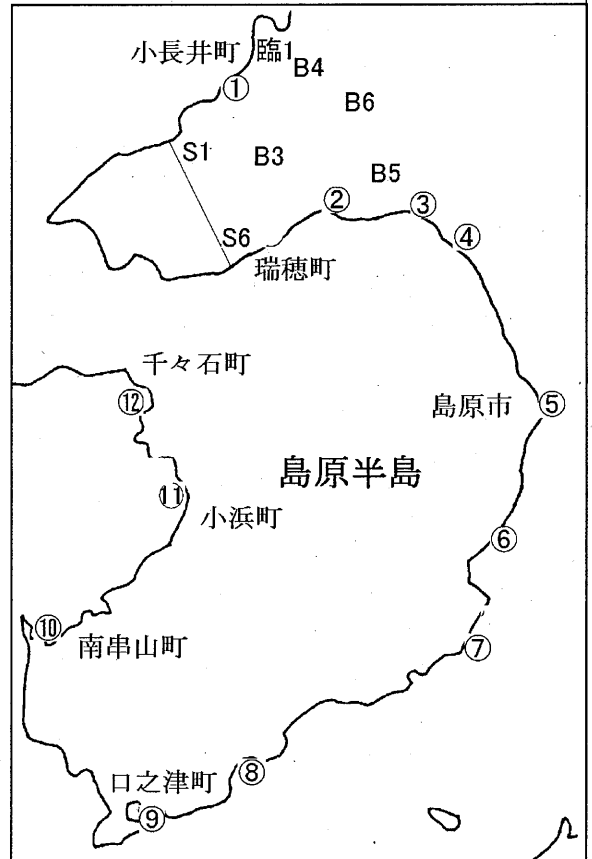
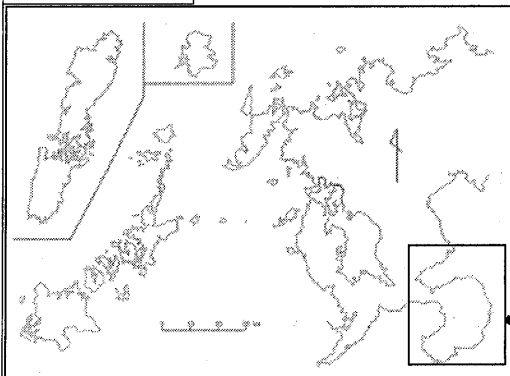
調査点	(cells/ml)			
	<i>C. antiqua</i>	<i>C. marina</i>	シヤットネラ属 合計	<i>Ceratium furca</i>
①小長井中央港	17	0	17	142
②西郷港	2	0	2	5
③多比良港	1	0	1	2
④湯江漁港	1	0	1	0
臨1 築切港(内)	2	0	2	16
臨1 築切港(外)	3	0	3	128

※表層を採水

赤潮発生状況速報

1.発見日時	平成22年7月3日	6.漁業被害	
2.発生海域名	九州西部 有明海		
3.発生状況 (規模、形状等)	諫早湾内の港内を中心に着色	7.その他	発信元 長崎県総合水産試験場 通報先 長崎県水産部漁政課 長崎県水産部資源管理課 長崎県水産部水産振興課 長崎県各水産業普及指導センター 水産庁漁場資源課 水産庁九州漁業調整事務所 西海区水産研究所 瀬戸内海区水産研究所 山口県水産研究センター 内海研究部 " 外海研究部 福岡県水産海洋技術センター " 有明海研究所 " 豊前海研究所 佐賀県玄海水産振興センター 有明水産振興センター 熊本県水産研究センター 大分県農林水産研究センター " 水産研究部 " 水産研究部浅海・内水面グループ 宮崎県水産試験場 鹿児島県水産技術開発センター
4.水色 (1~108番)	クライキ(33)、クライキトリ(42)、 クライキトリ(51)		
5.優占種	最高細胞数 <i>Chattonella antiqua</i> 721 cells/ml <i>Chattonella marina</i> 39 cells/ml		

8.参考図 8月9日現在



※ 調査結果の詳細は別紙のとおり

備考 調査者：北部九州土地改良調査管理事務所、長崎県県南水産業普及指導センター

調査結果(H22.8.9)

(cells/ml)

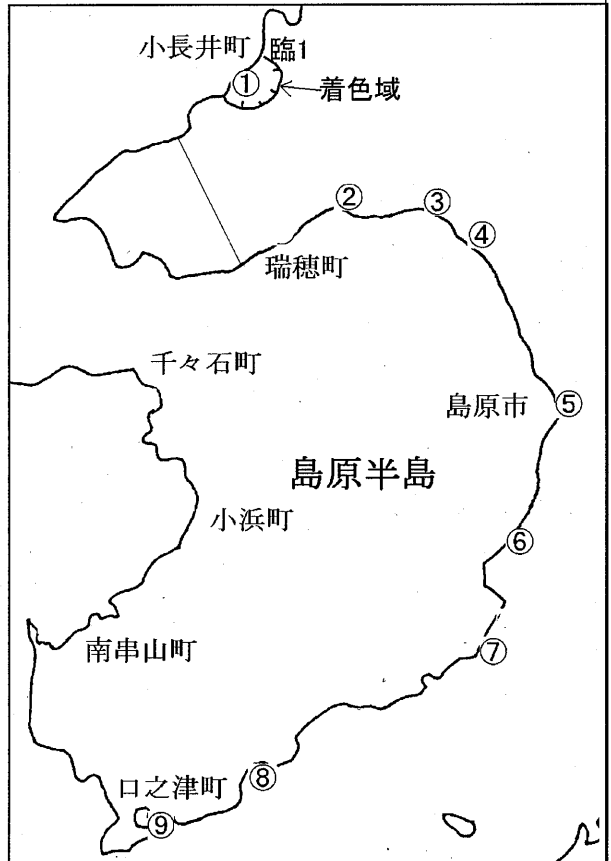
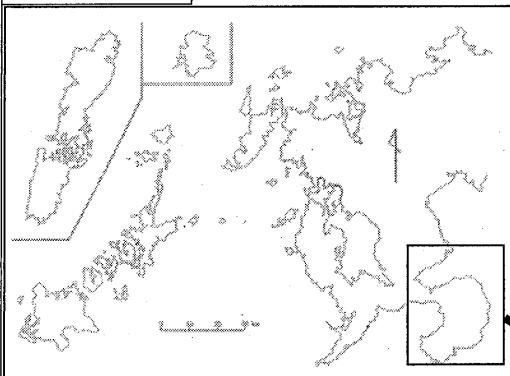
調査点	<i>C. antiqua</i>	<i>C.marina</i>	シヤトネヲ属 合計
①小長井中央港	316	5	321
②西郷港	721	39	760
③多比良港	0	0	0
④湯江漁港	8	1	9
⑤島原港(湊新地)	2	0	2
⑥深江漁港	8	0	8
⑦堂崎港	4	0	4
⑧南有馬漁港	1	0	1
⑨口之津港	3	0	3
⑩京泊漁港	0	0	0
⑪小浜港	0	0	0
⑫千々石漁港	0	0	0
臨1 築切	566	12	578
諫早湾 S1櫓	24	2	26
諫早湾 B3櫓	72	3	75
諫早湾 B4櫓	83	2	85
諫早湾 B5櫓	54	0	54
諫早湾 B6櫓	23	2	25
諫早湾 S6櫓	90	4	94

※表層を採水

赤潮発生状況速報

1.発見日時	平成22年7月3日	6.漁業被害	7.その他
2.発生海域名	九州西部 有明海		
3.発生状況 (規模、形状等)	小長井中央港を中心に着色	発信元 長崎県総合水産試験場 通報先 長崎県水産部漁政課 長崎県水産部資源管理課 長崎県水産部水産振興課 長崎県各水産業普及指導センター 水産庁漁場資源課 水産庁九州漁業調整事務所 西海区水産研究所 瀬戸内海区水産研究所 山口県水産研究センター 内海研究部 " 外海研究部 福岡県水産海洋技術センター " 有明海研究所 " 豊前海研究所 佐賀県玄海水産振興センター 有明水産振興センター 熊本県水産研究センター 大分県農林水産研究センター " 水産研究部 " 水産研究部浅海・内水面グループ 宮崎県水産試験場 鹿児島県水産技術開発センター	
4.水色 (1~108番)	クライキ(33)、クライキトリ(42)		
5.優占種	最高細胞数 <i>Chattonella antiqua</i> 2,020 cells/ml <i>Chattonella marina</i> 490 cells/ml		

8.参考図 8月10日現在



※ 調査結果の詳細は別紙のとおり

備考 調査者：長崎県南水産業普及指導センター

調査結果(H22.8.10)

調査点	(cells/ml)		
	<i>C. antiqua</i>	<i>C. marina</i>	シャトネラ属 合計
①小長井中央港	2,020	490	2,510
②西郷港	21	4	25
③多比良港	239	12	251
④湯江漁港	133	10	143
⑤島原港(湊新地)	2	1	3
⑥深江漁港	3	0	3
⑦堂崎港	5	0	5
⑧南有馬漁港	2	0	2
⑨口之津港	0	0	0
臨1築切	39	6	45

※表層を採水